

令和4（2022）年度

事業計画及び資金収支予算

社会福祉法人

名古屋市身体障害者福祉連合会

目 次

基本事業一覽	1
組織運営	5
個別事業計画	10
資金収支予算書	24

令和4年（2022）年度 事業計画

基本事業一覧

1. 法人の運営管理

理事会

評議員会

監事会

評議員選任解任委員会 ※必要に応じて開催

2. 専門部会の運営

各区会長会

各区代表者会

視覚障害者部会

聴覚障害者部会

肢体障害者部会

内部障害者部会

青年部会 ※令和3年10月より休会

女性会 ※令和3年10月より休会

※各区協会長・部会長による会議を定期的に行い、主催行事、関連行事の企画運営を当事者中心ですすめます。

3. 就労支援施設の運営

- ・名身連第一ワークス・第一デイサービス

※就労継続支援B型の運営を行います。

- ・名身連第二ワークス・第二デイサービス

※就労継続支援B型の運営を行います。

- ・サニーライフめいしんれん

※就労移行支援施設、定着事業の運営を行います。

- ・障害者就労支援センターめいしんれん

名身連福祉センター（中村区）において実施します。

4. 身体障害者居宅サービス事業の運営

身体障害者居宅介護事業

- ・名身連ヘルパーセンター・介護

生活介護事業

※生産活動有りの事業と生産活動無しの事業運営を行います。

- ・名身連第一ワークス・第一デイサービス
- ・名身連第二ワークス・第二デイサービス

5. 地域生活支援事業の実施

移動支援事業

- ・名身連ヘルパーセンター・移動

6. 共同生活援助事業、短期入所事業

- ・名身連グループホーム中村

7. 社会参加推進事業の運営

- ・福祉バス運行事業
- ・視覚障害女性社会講座（旧 盲女性家庭生活訓練事業）
- ・視覚障害青年等社会講座（旧 盲青年等社会生活教室開催事業）

8. 聴覚言語障害者情報文化センターの運営

聴覚障害者相談事業

専任手話通訳者設置事業

手話通訳者養成事業

手話通訳者派遣事業

手話奉仕員養成事業

手話奉仕員派遣事業

要約筆記者養成事業

要約筆記者派遣事業

盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業

音声機能障害者発声訓練事業

社会教育事業

文化活動事業（聴覚障害者文化活動事業、字幕映画事業）

情報提供事業（情報誌発行事業、ビデオ・カセット製作事業、貸出事業他）

中継サービス

障害者のIT技術向上支援事業

独自事業

9. 相談事業の運営
 - ・熱田区名身連・親愛の里共同事業体の運営（一般相談支援事業、特定相談支援事業・障害児相談支援事業）
 - ・中村区名身連・親愛の里共同事業体の運営（一般相談支援事業、特定相談支援事業・障害児相談支援事業）
 - ・障害者相談センターめいしんれん（一般相談支援事業・特定相談支援事業・障害児相談支援事業）

10. 就労推進事業の運営
 - ①ジョブコーチ事業の実施
 - ・独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構第1号ジョブコーチとして登録し、就労移行支援を中心に行います。
 - ②雇用管理サポート事業の実施
 - ・独立行政法人高齢・障害者雇用開発機構の行う雇用管理サポート事業に協力します。

11. 更生、援護相談事業の実施
 - 生活相談事業
 - 職業相談事業

12. 文化、教養に関する事業の実施
 - 障害者作品展示会
 - バーチャル作品展、啓発事業
 - 出版事業
 - 講師派遣事業

13. スポーツ振興事業の実施
 - 第19回名古屋市障害者スポーツ大会の開催
（陸上・フライングディスク5月8日、アーチェリー6月12日
水泳8月21日、卓球11月13日、ボッチャ9月4日）
 - 第22回全国障害者スポーツ大会への参加（10月29日～31日 栃木県）

14. 大会、懇談会等の開催及び全国大会等への参加
 - 第67回名古屋市身体障害者福祉大会の開催（11月20日予定）
 - 理事、役員研修会の開催
 - 第50回日身連中部ブロック会議開催（未定）

第 26 回相談員研修会（未定）

第 67 回日身連全国大会への参加（6 月 20 日 日身連主催）

日身連評議員会への参加

第 63 回政令指定都市団体連絡協議会の開催（9 月 10 日～11 日 千葉市）

障害者と市民のつどいへの参加（10 月 2 日予定、12 月 4 日予定）

15. 組織強化対策事業

賛助会員制度

ホームページ事業

機関紙発行事業

調査・研究事業

地域組織等の育成並びに調整事業

日身連ボランティア育成

旅行業の経営

16. 職員研修事業

- ・韓国知的障害者施設イエガ院との職員相互研修事業（要請があれば対応）

17. 事業の策定、企画、検討業務の推進

名身連を取り巻く外部状況

令和3年度障害福祉サービス等報酬改定があり、障害の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援、相談支援の質の向上、効果的な就労支援、医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進、感染症等への対応力の強化などの課題に対応されたものであった。また報酬改定の改定率は+0.56%(新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価+0.05%を含む)であった。とりわけ名身連に関連するものとして、生活介護事業、就労移行支援事業、就労継続B型事業に報酬単価の見直しやサービス提供における見直しなどの影響があった。特にB型事業所では、工賃による報酬単価の見直しがより強く打ち出されたため、今後更なる工賃向上に向けた取り組みが必要となる。また、就労移行支援事業では、定着に重点が置かれているため、これまで以上に就職に伴う定着支援に力を注ぐ必要がある。生活介護事業では、医療的ケアの必要な人への支援や強度行動障害のある人への支援に目が向けられており、当法人としても取組を開始している。

また、社会保障制度の変更があり非正規職員の格差是正のため令和6(2024)年10月より、これまで加入が不要であった短時間職員の社会保険への加入義務づけられることとなったため、その準備を考慮しておく必要がある。

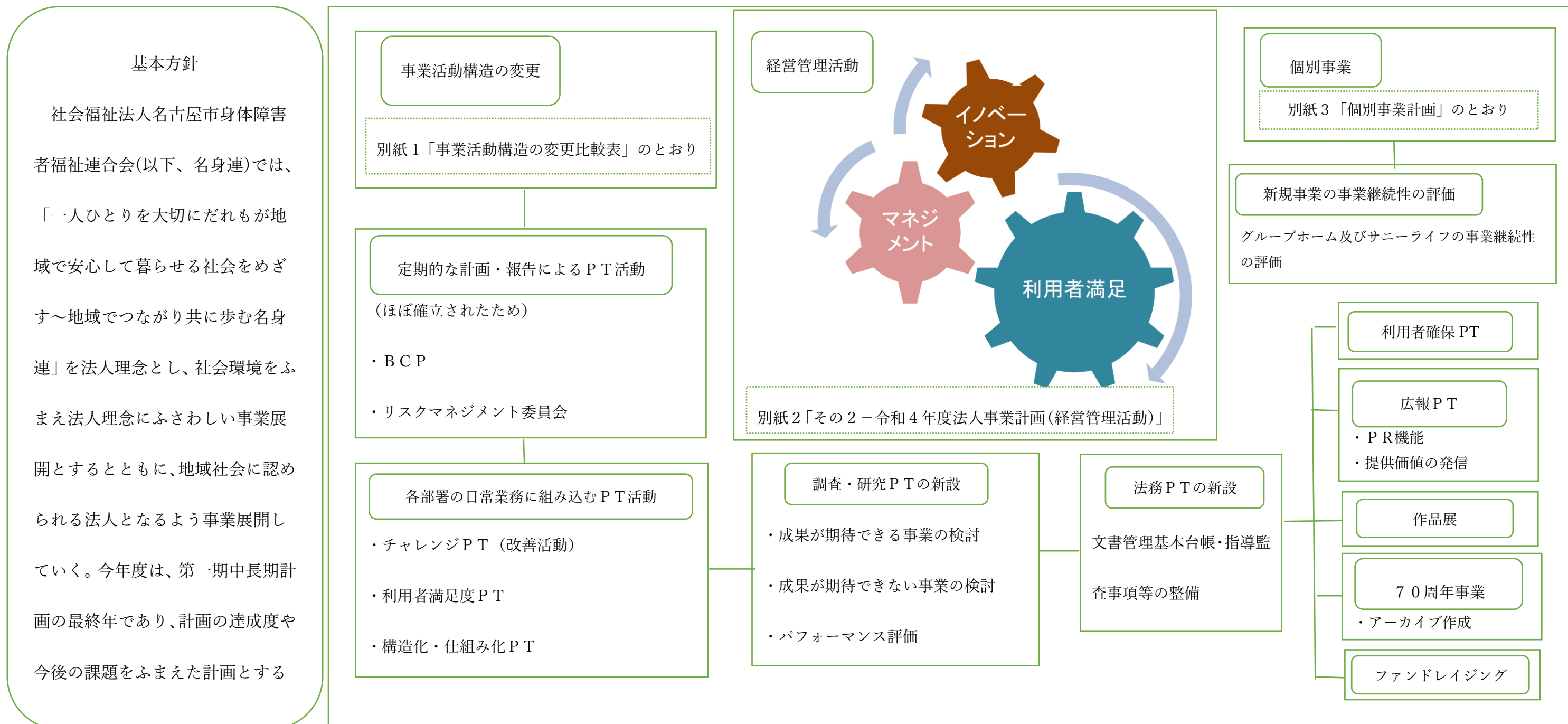
人材確保の問題は、福祉業界では相変わらず続いている。そのため外国人労働者への積極的な取組やICTを活用した、取組などが進められ始めている。一方で、高齢者が活躍できる業界として、見直されている部分もある。さらにコロナ禍において、オンライン会議や在宅就労などが広がり、今後コロナが終息した後も継続した活用となると思われる。名身連としては、様々な情報収集をしていく必要がある。また、すでにICTや一部在宅就労、高齢者の働き手の確保等にも取り組んでいる。

名身連の内部状況

	指標	法人全体		計算式	分析	経営協等の判断基準
		H30	H31(R1) R2			
事業活動収支率	売上に対する事業活動収支差額の割合	6.5	5.4 -1.7	$\frac{\text{事業活動資金収支差額} \div \text{事業活動収入計} \times 100}{\%}$	R2を除き利益率は5%超で安定している。R2は事業活動資金収支差額がマイナスになっている。これはコロナの影響により利用率が下がったこと（リモート会議ツールの導入やPC入れ替え等）、グループホームとサニークラブが新規事業として開所したことによる。	障害福祉サービスの平均利益率は5%。（2019年）
手元流動性	年間総収入の何か月現金を保有しているか	9.1	6.8 6.5	$\frac{\text{普通預金} \div (\text{収入合計} \div 12 \text{か月})}{\%}$	現金・普通預金だけでも6か月分以上、積立預金を含めると8か月以上の運転資金を確保している。なので十分な現金を保有していることになる。	運転資金として年収入の2.5～3か月確保が最低の目安である。
経常増減差額率	安定的・継続的に福祉サービスを提供するためには、一定の収益性を確保することが重要。法人の収益性を理解する上での基本的な指標である。	11.5	9.2 8.9	$\frac{\text{経常増減差額} \div \text{サービス活動収益} \times 100}{\%}$	R2は経常増減差額がマイナスとなっているため、将来的な財務状況の悪化につながる恐れがあるが、これはコロナの影響とグループホームとサニークラブが新規事業として開所したことによるもの。	マイナスとなる場合、将来的な財務状況の悪化につながる恐れがあり、赤字要因を収益・費用の両面から分析する必要がある。毎年確認してこの率が大きく変動している年があれば問題である。
流動比率	短期支払義務に対する支払い能力を示す指標であり、その値が高いほど短期的な支払い能力が高いことを意味する。	524	596.5 385.1	$\frac{\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100}{\%}$	いずれの年も200%以上であるため、短期的にみて安定している。H30、H31と500%を超えており、R2は380%と大幅に減少しているが、これはコロナの影響とグループホームとサニークラブが新規事業として開所したことによる。	200%以上であることが望ましい。100%を下回るときは、短期的支払義務に対する支払い能力が不足しており、短期安定性を欠いていることが想定される。
固定比率	財務体質の安全性を評価する指標。法人が保有する資産のうち、長期にわたって保有する固定資産がどのような性質の資産で購入されているかを確認するための指標	61.8	81.3 86.1	$\frac{\text{固定資産} \div \text{純資産} \times 100}{\%}$	100%を切っているので財務状況は比較的健全で長期的な安定が見込めている。	100%を切っていれば、すべての固定資産を自己資本でまかなっているということなので財務状況は比較的健全で、長期的な安定が見込めるといえること。100%を超えると自己資本以上の固定資産を購入しているということになる。一般的に120%くらいまでは安全と判断されることが多い。

安全性

その1-令和4年度 法人事業計画（全体）

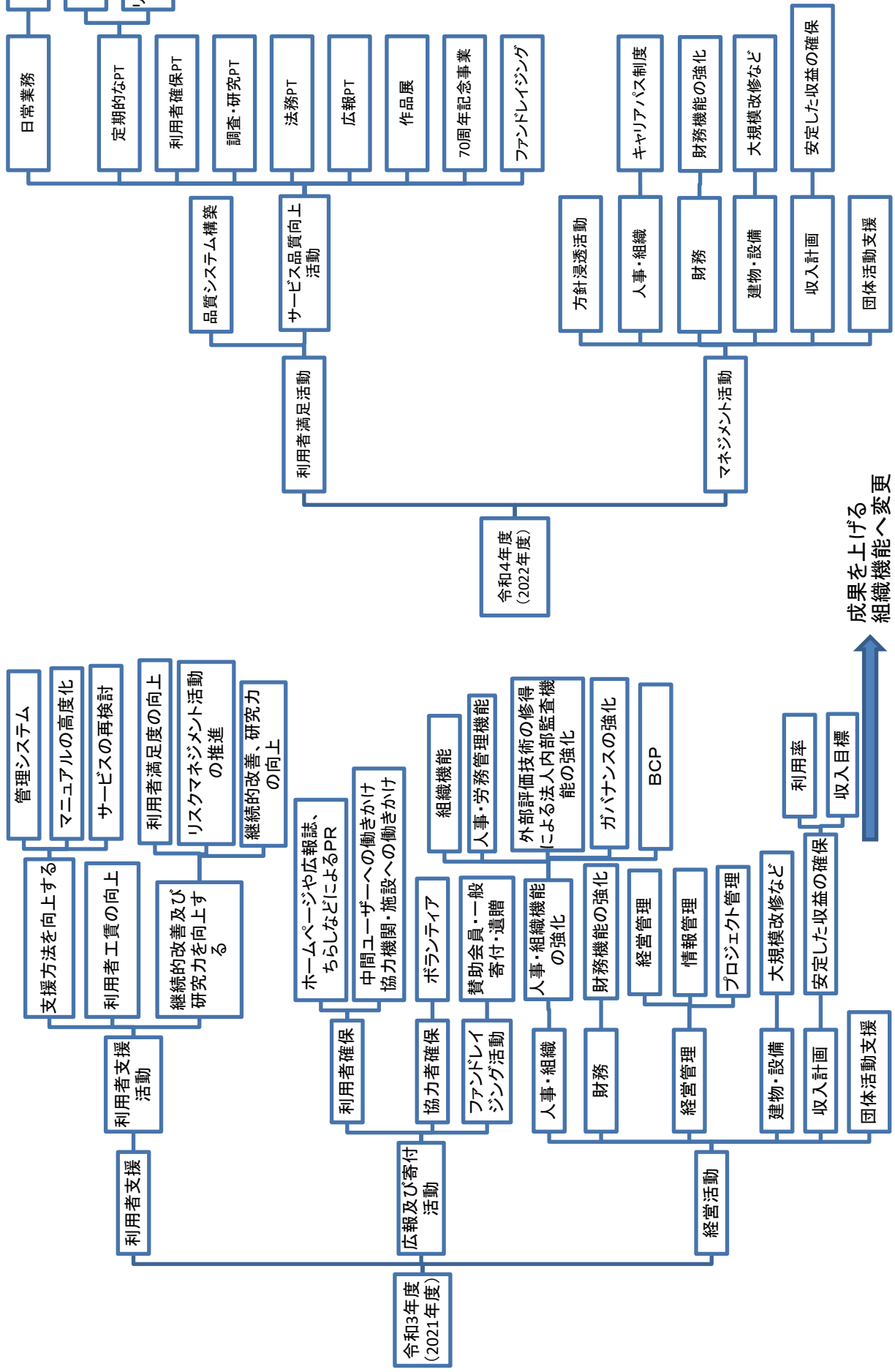


スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マネジメント課題学習会 (管理者)	←—————→											
方針浸透技法作成 (管理者)			←————→									
方針浸透活動 (管理者) → (職員)				←—————→								
サービス品質システム作成 (管理者)	←————→											
サービス品質システム浸透活動 (管理者) → (職員)			←—————→									
行動指針浸透活動 (管理者) → (職員)		←—————→										
調査・研究PT及び法務PTは適宜参加	←—————→											

事業活動構造の変更比較表

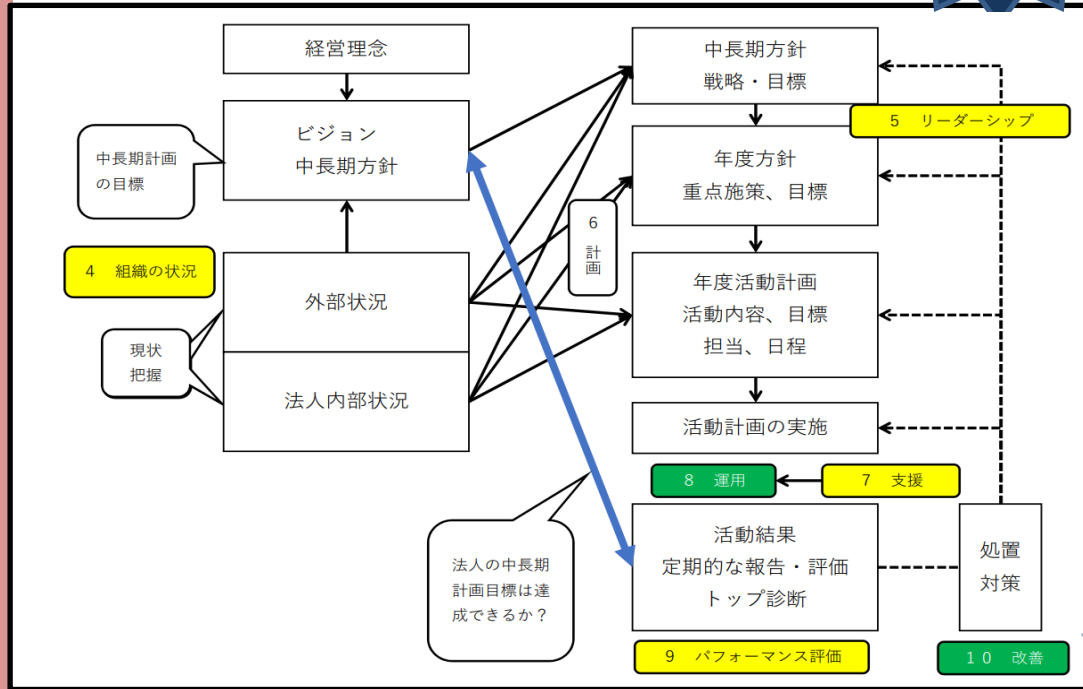
別紙1



成果を上げる
組織機能へ変更

モデル 方針管理とISO9001、マネジメント

① 方針管理のプロセス及び方針管理とISO9001の関連



イノベーション

提供価値を磨く

利用者にとって新しい満足を生み出していく体質へと変革する組織文化と位置付ける。
今年度は、左右のマネジメント力の向上及びサービス品質の向上の成果に起因する職員からの要求の把握を行う。



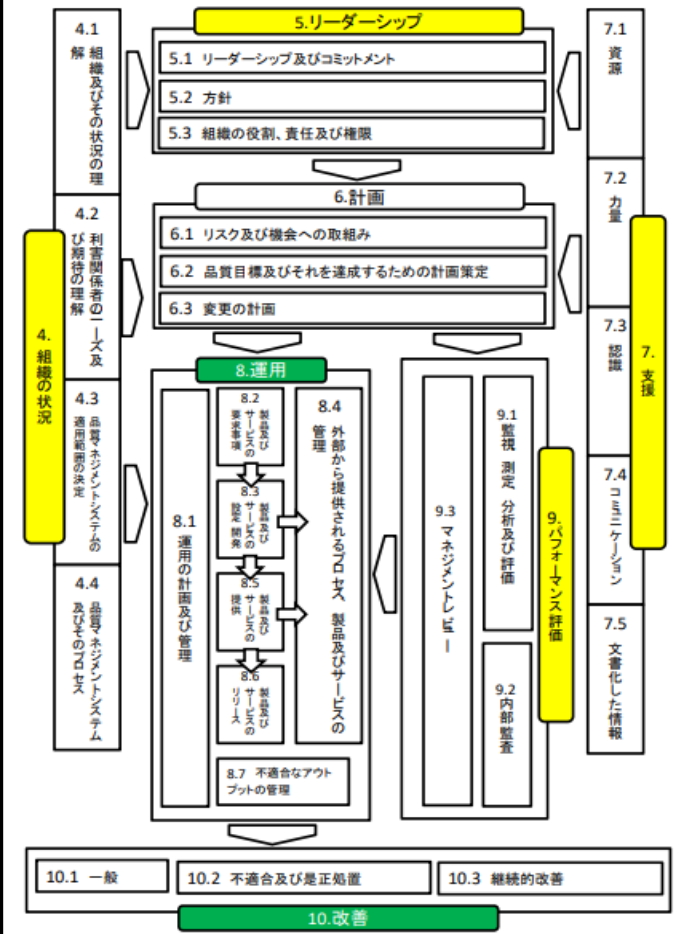
モデル

ISO9001品質マネジメントシステムを援用

事業の権利・義務関係-障害者福祉サービス第三者評価受審

障害者福祉サービス第三者評価の受審及びカスタマイズ自己評価の取り組みは、令和3年度までに実施し、A評価できるよう改善取り組みを継続している

ISO9001サービス品質マネジメントシステムの構築



シナリオ

どうやって実現するのか

管理者学習会から一般職員への浸透へ

計画

具体的に何をするのか

質の高い支援品質を

全てのステークホルダーへ

利用者の地域生活の中へ

シナリオ

どうやって実現するのか

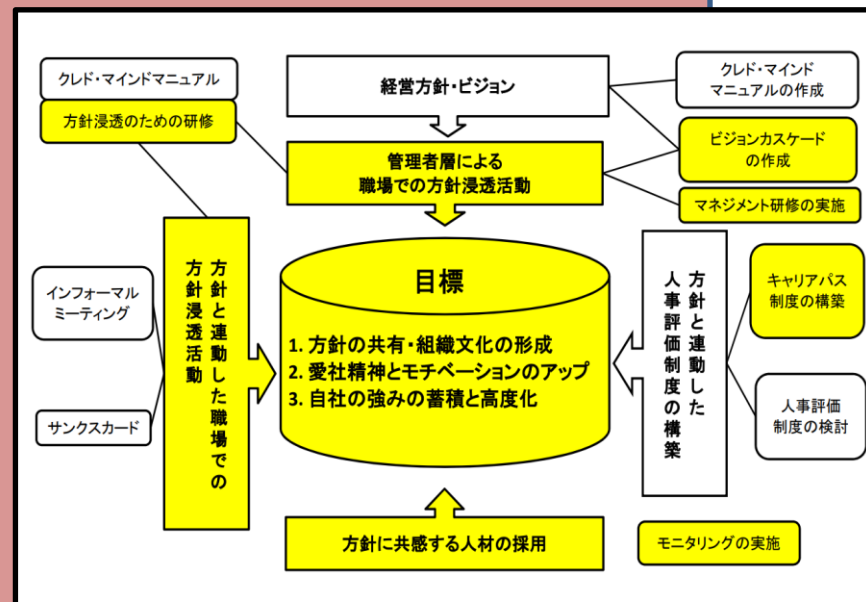
管理者学習会から一般職員への浸透へ

② マネジメント課題



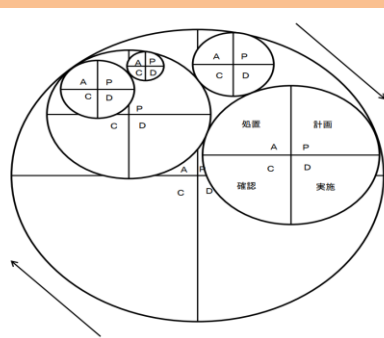
具体的に何をするのか

③ 方針浸透のための実践体系と導入手順

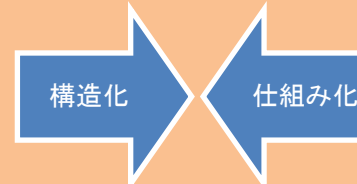


行動指針

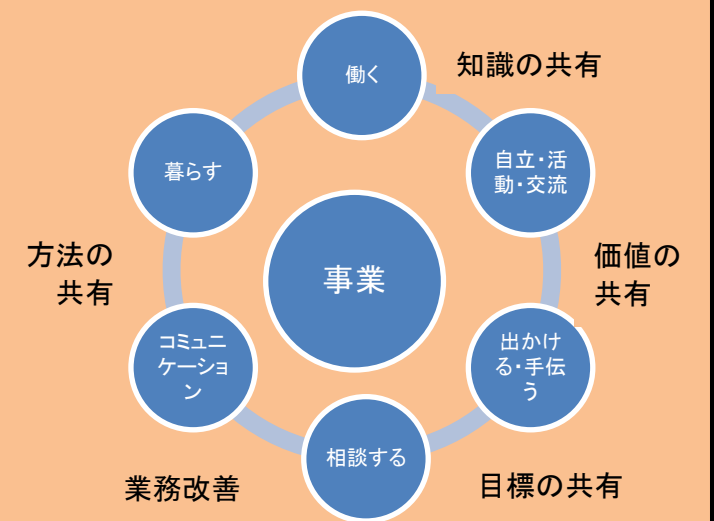
① PDCAサイクルを回す



② 業務の標準化




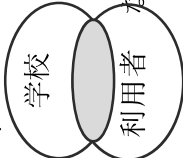
③ 事業の発展思考を



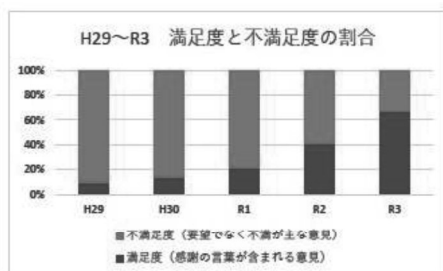
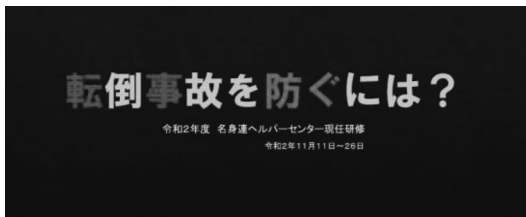
個別事業計画

働く	就労継続支援B型事業(工賃向上PT) 障害者就労支援センターめいしんれん サニーライフめいしんれん
自立・活動・交流	生活介護事業
出かける・手伝う	ヘルパーセンター 旅行センター 講師派遣
相談する	相談事業
コミュニケーション	聴覚言語障害者情報文化センター
暮らす	名身連グループホーム中村
その他	名古屋市障害者作品展示会 HP広報PT 利用者確保 賛助会員

令和4年度 第一WD・第二WD事業計画

部署	令和3年度		令和4年度		
	主な実績	写真・図	主な目標	内容	写真・図
第一WD	利用者の作品を一般に頒布することを進めた。		創作活動の充実 頒布を通して社会参加	芸術の専門家（外部講師）を招聘して利用者並びに職員支援の創作活動充実を図る（各月一回） 地域での販売に、生活介護の利用者が売り子として参加する。	<p>・朔日市、イオンモール熱田、金山マルシェに参加予定</p>
第二WD	障害を伝え、同時に自分を振り返る機会を知る（令和3年度4校に計5回訪問）	<p>・障害を伝え、同時に自分を振り返る機会を知る。</p>  <p>・生徒、先生、社協職員、福祉サポーターと福祉体験学習を作り上げる経験</p>	施設外活動の充実	令和3年度開始した学校での福祉教育を5校7回の訪問に増	<p>【講話の様子とポッチャ】</p> 
生活介護（なし）	重度障害者支援加算IIを取得	 <p>【ボール遊び】</p>	強度行動障害者支援の定着	<p>重度障害者支援加算（体制） 7単位 重度障害者支援加算（個別） 180単位（180日まで＋500単位）</p>	<p>R.3.12~R.4.5＝月 270,610 円 R.4.6～＝月 85,757 円</p>

ヘルパーセンター事業計画～令和3年度から中長期計画への道筋～



ここまで達成できたこと

●サービス提供のあり方の転換

ここ数年のヘルパーセンターは、高齢利用者を多く抱える事業所の責務として、サービスの移行期を支えるという意識をもって取り組み始めた。ヘルパーと協働しながら利用者の身体状況や生活環境の変化を把握し、課題を分析し、関係機関と連携しながら、的確なサービスを提供するという姿勢に転換した。

●安全活動を中心とした価値提供

この流れのなか、特に安全活動を重視し、実践してきた。ヘルパーセンターの利用者は8割が視覚障害者であり、もともと転倒のハイリスク対象者である。ここに高齢や病気による身体機能の低下が加わり、さらにリスクの高い状態になっており、実際サービス提供中の転倒事故は珍しくない。そこで、リスクマネジメントの体制構築を最終目標に掲げ、アクシデントやインシデントの原因追及や再発防止策の策定につき、「事故は起こるもの」「ヒューマンエラーにとらわれない」という前提で取り組みを開始。平成30年度には現任ヘルパー研修にKYTを導入した。令和2年度には転倒防止研修を実施し、その際に収集した現場の転倒リスクやKYTの結果を冊子にまとめ、ヘルパーに教材として配布した。さらに令和3年度には、利用者対象の転倒リスクアセスメントを実施。利用者、ヘルパー、家族、他サービスとのリスクコミュニケーションに進展させようとしている。同じく令和3年度の現任研修は、ヘルパー全員に個別面談方式で実施。処遇改善や資質向上に向け個票を作成するとともに、個人情報紛失対策としてヘルパーセンターオリジナルの鍵付き書類入れを制作して配布した。みんなで協働して安全安心なサービスを提供しようという意識が強まった。

●満足度の向上

こうした取り組みを通じ、利用者やヘルパーとのコミュニケーションが活発になった結果、利用者が意見を言いやすい事業所になりつつある。「どうせ分かってもらえないから意見は言わない」という根源的な不満が減り、前向きな対話や感謝の言葉が多く寄せられるようになった。

現時点での課題

- ヘルパーのキャリアパス策定のため、面談を実施して意向確認したが、有償ボランティアとして働きたい人が圧倒的に多く、雇用契約につながらない。パスの構築も難しい。
- ヘルパーの教育体制充実と、多様な人材確保を目指し、サービス提供責任者が京都ライトハウスの資質向上研修に参加予定だったが、コロナの感染拡大で中止になり、受講できていない。
- 支給時間をたくさん持っている昔からの利用者が、超高齢化により次々移行しているため、サービス時間がコロナ拡大前の8割くらいで推移している。顧客確保を進めても、新規の支給量は少ない傾向があり、薄利多売の状態が続く。
- 歩行訓練を受けたことがない／受けるつもりのない中途障害の利用者が増えており、サービス提供時の安全確保が難しくなっている。さらに団塊の世代がサービスを受ける当事者になると、事故対応や苦情処理がハードになることが予想される。

令和4年度から中長期計画に向けての展開

●ヘルパー希望者の受入れと教育体制を充実させる。

実践：より専門的な指導を実現するため、サービス提供責任者が資質向上研修を受講し、より専門的な支援とヘルパーへの指導を可能にする。登録更新説明会や同行援護研修会、登録希望者実習で実施する。(令和4年度中)

●法人の理念に沿い、利用者の地域生活を支える事業所としての方針を明文化し、事業計画に反映する。理念、基本方針、事業計画を利用者、ヘルパーと共有する。

実践：ヘルパーセンターの理念、基本方針を見直したうえで、利用者、ヘルパーそれぞれに伝わりやすい言葉で文書化して周知する。(令和4年度中)

●地域の福祉ニーズに基づく事業・活動を検討する。

実践：視覚障害当事者やその家族(特に介護保険サービスのみで障害サービスにつなげていない人)の掘り起こしや、一般事業者に対する視覚障害者の接遇研修をヘルパーセンター主体で実施することを目標に、どのように事業化していくか具体的な検討に入る。(令和4年度中)

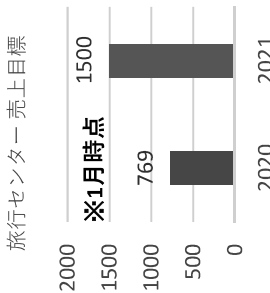



●災害時における利用者の安全確保のための体制を整備する。／感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備する。

実践：災害時や感染症発生時における利用者の安全確保のための体制につき、非常時に事業所としてどこまで責任をもってサービス提供を持続できるか、また登録ヘルパーにどれだけの協力を仰げるかを整理したうえで、法人のBCPを基にヘルパーセンターBCP素案を作成する。最終目標は「お願い+実費支給」という形でヘルパーに周知依頼することだが、ヘルパーの階層化が先決事項であるため、令和5年度完了を目指す。(令和4年度～5年度)



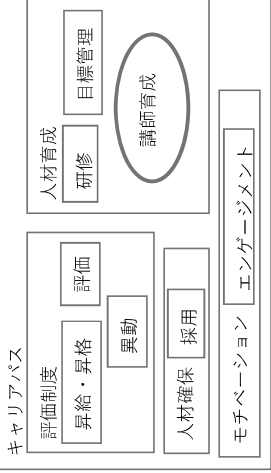
●利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行うために、専門性を確保する仕組みを作る。

実践：法人全体の方策や人事に還元したうえでのことであるが、現在移動支援サービスで実施している部分を重度訪問介護、行動援護に完全移行し、適正な報酬で専門性が担保できる仕組みを作る。行動援護については指定申請を行い、利用者だけでなく、サービス提供責任者もスタッフも新たに確保する必要がある。(実施時期未定)

令和4年度（旅行事業）事業計画

部署	令和3(2021)年度		令和4(2022)年度		
	主な実績		主な目標	内容	写真・図
事務局 旅行	<p>個人ニーズに対応した企画・運営による利用者増</p> <p>【定期企画ツアー】 11件</p> <p>4/4 金閣寺・南禅寺 4/24 静岡大井川鉄道 5/16 浜松フラワーパーク(中止) 6/6 上高地(中止) 6/27 さくらんぼ狩り 7/11 上高地 8/28 伊吹山スカイライン(中止) 9/26~27 出雲大社(中止) 10/3 ぶどう狩り 10/30 近鉄特急ひのとり海遊館 11/7 みかん狩り 11/27 名古屋港クルーズ船 12/19~20 出雲大社 1/23 平安神宮初詣(中止) 2/19 奈良梅まつり(中止) 3/13 平安神宮初詣 3/26 マリンライダー</p> <p>【個人旅行】 29件 【JR旅券手配】 24件 【お弁当手配】 2件 【JTBギフト券手配】 1件 【おせち手配】 12件</p>		<p>・売上金額前年度比200% 2021年度実績(収益) 769万円(1月時点) 2022年度目標(収益) 1500万円</p> <p>・個人ニーズに対応</p>	<p>・列車や旅客機を使用した遠方の旅行や高価格帯の旅行も積極的に企画する</p> <p>・コロナ禍で急遽まん延防止等措置などが発出されても催行可能な県内旅行</p>	<p>旅行センター売上目標</p>  <p>※1月時点</p> <p>2000 1500 1000 500 0</p> <p>2020 2021</p> <p>遠方ツアー (イメージ図)</p>  <p>県内ツアー(名古屋港クルーズ)</p>  <p>県内ツアー(熱田神宮)</p> 

令和4年度（講師派遣事業）事業計画

部署	令和3(2021)年度 主な実績	主な目標	内容	令和4(2022)年度 写真・図
事務局 講師派遣事業	<p>名古屋支援助区認定審査会 37回/年 名古屋関係会議委員 28回/年 障害理解等研修・講義 72回/年 実習生受入 90日/年 関わった実職員数 20名/227回 利用者と当事者として参加した方 7名/227回</p> <p>障害理解等の講義や実習生を受け入れたことでインターンシップや会社説明会への参加に繋がった学生数4名</p> <p>障害理解の研修を行ったことで賛助会員になっていただいた団体・個人1団体</p> 	<p>①2021年度（コロナ禍）の1.5倍 ・講師派遣：300回（2021年度227回） ・講師派遣以外の仕事（採用関係や賛助会員加入）に繋げる件数：6件 （2021年度 4件）</p> <p>②長期計画で講師派遣に行ける講師（当事者）を6人（障害別）育成するとしており2022年度は1～2名育成する。</p> <p>③キャリアパスに講師に必要な知識・経験値を組み込む</p>	<p>① 名身連応援チラシ ・名身連応援チラシを活用して企業へ営業 5件以上 ・大学講義、実習受け入れを通じて名身連をPRし、採用活動に繋げる。 5校</p>	<p>① 名身連応援チラシ 名身連応援チラシは、障害のある方が地元で安心して暮らす社会を築いていくためのパートナーを広げようという思いから、ぜひ名身連事務局までご連絡ください。</p>  <p>② 講師育成プログラムはキャリアパス制度の一部</p> 

相談事業 令和4年度事業計画

1. 熱田区障害者基幹相談支援センター事業

事業の目的

地域における**相談支援の核的な役割**を担い、障害者相談支援事業、成年後見制度利用支援事業及び身体障害者・知的障害者・精神障害者等に関する法律に定められた相談支援を**総合的に**行うことで、障害者の地域支援体制の構築をはかり、障害者等が安心して地域で暮らすことを目的とする。

<p>地域における相談支援体制の整備や 社会資源の開発など</p> <p>主な担い手：基幹相談支援センター事業 自立支援協議会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合的・専門的な相談の実施（障害種別や年齢に問わず、分野を超えた多種多様な相談の一次窓口） ● 地域の相談支援体制強化の取組 ● 地域の相談支援事業者への専門的な指導助言、人材育成 ● 地域の相談機関等とのネットワーク構築、連携強化 ● 地域移行・地域定着の促進の取組 ● 権利擁護・虐待防止の取組 ● 自立支援協議会の運営（事務局） ● 福祉サービスの実用援助（各種支援施策に関する助言・指導等） ● 社会生活を高めるための支援 ● ピアカウンセリング ● 権利の擁護のために必要な援助 ● 専門機関の紹介等
<p>基本相談支援を基盤とした計画相談支援</p> <p>主な担い手：指定特定相談支援事業 指定障害児相談支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本相談支援 地域の障害者/児等の福祉に関する問題について、障害者/児、障害児の保護者または障害者・児の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行い、あわせてこれらの者と市町村及び指定障害福祉サービス事業者等との連携調整、その他の便宜を総合的に供すること。 ● 計画相談支援/障害児相談支援

地域の相談支援体制

2. 指定一般相談支援事業・指定特定相談支援事業

事業の目的

利用者及び保護者（以下利用者等という）の意思及び人格を尊重し、利用者などの立場に立った適切な相談支援の提供を行い、福祉サービスの利用により地域生活が安心して継続できることを目的とする。

<p>計画相談支援</p> <p>主な担い手：指定一般相談支援事業 指定特定相談支援事業 指定障害児相談支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本相談支援 地域の障害者/児等の福祉に関する問題について、障害者/児、障害児の保護者または障害者・児の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行い、あわせてこれらの者と市町村及び指定障害福祉サービス事業者等との連携調整、その他の便宜を総合的に供すること。 ● 一般相談支援 ● 計画相談支援/障害児相談支援
--	---

令和4年度 聴言センター事業計画

令和3年度

■主な実績

①音声認識アプリ（UDトーク）を使用した字幕対応

芸術関連（歌や演劇など）について、手話通訳や要約筆記の対象とならないケースがある。

情報保障をどうするのか検討を重ねた結果として、ICT（音声認識）の活用を進めた。

②手話付き動画の作成

手話言語の聴覚障害者で、特に文面の理解が困難な人に対して、情報が届かないことが多いため新たな情報をいかに早く、分かりやすく伝えるために動画制作を進めた。



遠隔手話通訳サービスの利用方法



コロナワクチン障害者優先接種予約サポート体制について





令和4年度

■主な目標、内容

①音声認識アプリを活用し独自事業として展開できるかも含め検討していく。

②行政関連にも働きかけ、手話付き動画の普及に努めていく。

令和4年度 グループホーム事業計画

部署	令和3年度		令和4年度																	
	主な実績	写真・図	主な目標	内容																
グループホーム	<p>R.3.11 下旬 ショートステイ開始</p>	<p>(ショートステイ利用。できるものは自分で行う体験。)</p>  	<p>収支バランスを計る</p>	<p>① ショートステイの本格実施 ② 人件費の削減 ・朝3時間パート職員の削減 ・第二ワークス、デイ兼務の按分</p>	<p>写真・図</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和4年度の対策</th> <th>増、削減額</th> <th>R.3.12の実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショートステイの月16人の利用を目指す</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本格実施</td> <td>+2,040,000円</td> <td>に基づく</td> </tr> <tr> <td>パート職員の削減</td> <td>-1,123,200円</td> <td>週6日3時間</td> </tr> <tr> <td>兼務職員の按分</td> <td>- 932,000円</td> <td>水～金兼務</td> </tr> </tbody> </table>	令和4年度の対策	増、削減額	R.3.12の実績	ショートステイの月16人の利用を目指す			本格実施	+2,040,000円	に基づく	パート職員の削減	-1,123,200円	週6日3時間	兼務職員の按分	- 932,000円	水～金兼務
令和4年度の対策	増、削減額	R.3.12の実績																		
ショートステイの月16人の利用を目指す																				
本格実施	+2,040,000円	に基づく																		
パート職員の削減	-1,123,200円	週6日3時間																		
兼務職員の按分	- 932,000円	水～金兼務																		

名古屋市障害者作品展の展開について

第56回サテライト企画リーフレット表紙



令和3年度

「これはギフトです ワタシからアナタへ～みんなのできること～」

コンセプト：福祉のアートの双方向性

ギフトには、「贈り物」と「特別な才能」という二つの意味がある。

互いに与える、与えられるというやりとりは、福祉のアートの性質を表している。

「支援する人は障害のある人のもつ可能性を見出し、伸展させることができる」(そしてそれは支援する人にとっても賜物となる。)

「障害のある人は、天に与えられた才を人に分け与えることができる」(そして見る人をはじめ、さまざまな人とつながり、支えられる。)

そうした双方向性が、福祉のアートの豊かさであり、私たちが実現したい作品展のひとつのあり方。

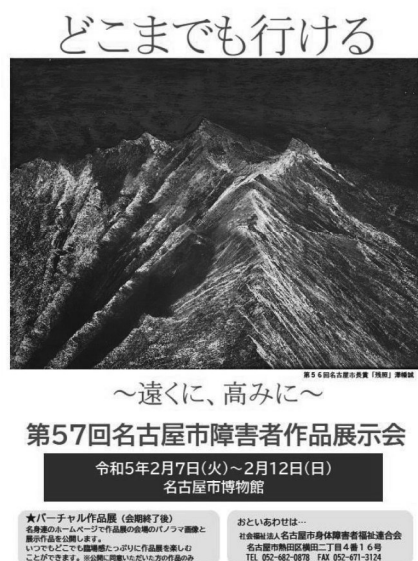
令和3年度実績

第56回作品展サテライト企画では、福祉の現場を実際に訪ねて、作る人支援する人を取材し、いろいろな支援のあり方をリーフレットにまとめて会場で配布した。これにより福祉のアートの双方向性を表現することができた。

また、福祉とアートの融合性を主題にした中津川浩章氏のギャラリートークには、熱心な現場の人たちが集まった。

作品総数は418点にのぼり、ギャラリーを急遽1室増やして対応。また、バーチャル作品展で公開に同意のある作品数は407点で、97%が参加することになり、過去最高のポイント。

第57回チラシ案(日程等情報は仮)



令和4年度

「どこまでも行ける～遠くに、高みに～」

コンセプト：限界を超える

作者が見えないものを見て、聞こえないものを聞いて描いたという絵。山も空も吸い込むような力をもっているし、何もかも超越していくような凄みがある。

アートのもつ無限性や、障害のある作り手に開かれている可能性を表現した。

一方で、私たちが今後の作品展の展開に限界を設けず進んでいきたいという思いも込めた。

令和4年度から次期中長期計画に向けて

作品展が広く展開するにつれ、一法人だけの運営に限界が見えてきている。

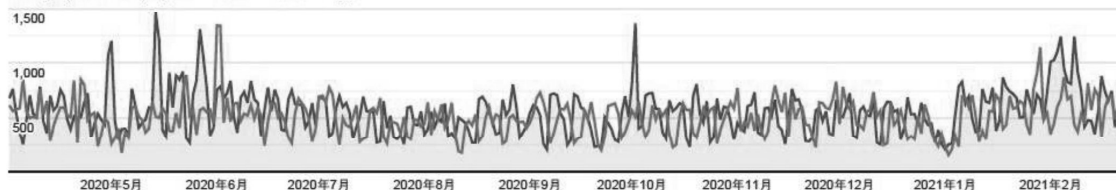
年々出品数が増加しているため、これまで名身連の職員だけで担ってきた作品の受付、管理、保管、展示といった実務が膨大になり、第56回では、物理的に保管場所も足りないという状況が出てきた。また初めて展示作業にボランティアを導入したが、外部から人が参加することの効果も大きいことも分かった。

視点を広くして、名古屋の障害者のアート活動全般を盛んにすることを目標に置くと、名身連だけでやれることには限界がある。様々な専門性をもった同じ志の人たちとつながりができつつある今、実務もサテライト企画も、アウトソーシングや実行委員会方式を検討する時期に差しかかっている。また作品の公開ばかりでなく、売買や二次展開といった、これまで手を出してこなかった分野についても、権利関係についての専門性を高めたうえで進出を考えたい。ゆくゆくは作り手の権利擁護も担い、名古屋のアート活動のセンター的な役割を果たす法人を目指したい。

令和4年度のホームページ閲覧数から見るHP広報PTの展開

令和元年度と令和2年度の比較

2020/04/01 - 2021/02/23: ● ページビュー数
2019/04/01 - 2020/02/23: ● ページビュー数

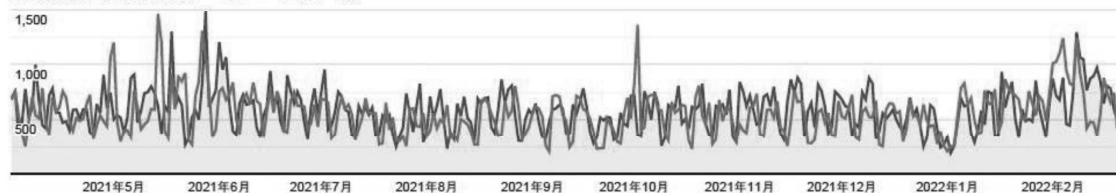


ページタイトル	ページビュー数	ページ別訪問数	平均ページ滞在時間	閲覧開始数	直帰率	離脱率	ページの価値
	10.45% ↑ 184,080 と 166,671	10.37% ↑ 129,320 と 117,173	0.33% ↓ 00:01:00 と 00:01:00	4.50% ↑ 61,006 と 58,380	6.83% ↓ 57.28% と 61.48%	5.38% ↓ 33.14% と 35.03%	0.00% \$0.00 と \$0.00

平成30年度から令和元年度のページビュー数の伸び率は、3.27%だったが、令和元年度から2年度にかけて大きく伸び、10.45%を記録している。要因として、①令和元年度の第54回作品展からバーチャル作品展にギャラリーを拡充し、コロナ禍もあって知名度が上がったこと、②新規事業スタート（就労支援センターめいしんれん、サニーライフ、あらわい）で検索が増えたこと、③おしらせ欄の頻繁な更新とSNSの併用、が考えられる。

令和2年度と令和3年度の比較

2021/04/01 - 2022/02/23: ● ページビュー数
2020/04/01 - 2021/02/23: ● ページビュー数




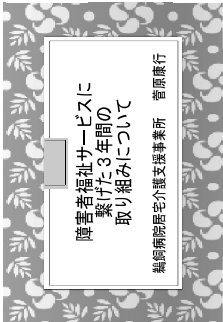
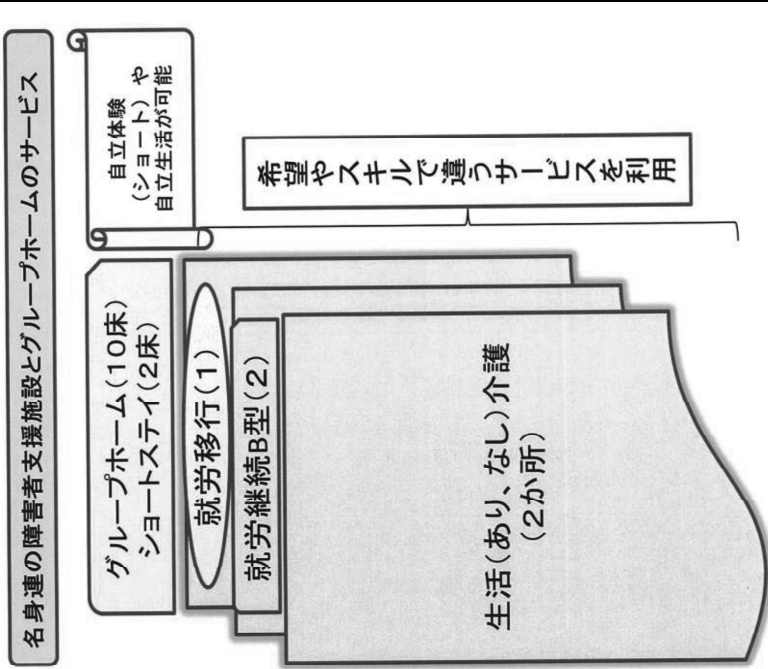
ページタイトル	ページビュー数	ページ別訪問数	平均ページ滞在時間	閲覧開始数	直帰率	離脱率	ページの価値
	4.62% ↑ 192,593 と 184,080	5.85% ↑ 136,883 と 129,320	3.97% ↓ 00:00:58 と 00:01:00	8.32% ↑ 66,084 と 61,006	5.56% ↑ 60.47% と 57.28%	3.54% ↑ 34.31% と 33.14%	0.00% \$0.00 と \$0.00

令和2年度から3年度は安定的な変化で、前年と較べるとゆるやかに増加。増加率が高かったのは、動画とバーチャル作品展のギャラリー。中でも動画は、それまで新しい制作や掲載がストップしていたこともあり、前年比429%という数字になった。動画は聴言センターと事務局（旅行センター、作品展）が制作掲載している。聴言センターは、当事者向けの動画と各種講座の募集など、幅広いターゲットを持ち、全体で見ても高いページビューをキープしている。

令和4年度に向けた展開

おしらせ欄や聴言センター関係、バーチャル作品展などを中心に、現在のコンテンツは安定した閲覧があり、HP訪問者のニーズを一定程度満たしていると考えられる。しかしながらページビュー数の伸びは鈍化しており、現状のままではこれ以上の大きな進展は期待できない。課題として、HPの見やすさが追求されていない、販売等に対応していない、SNSとの連携が弱く若い人を取り込めない、といった機能面での不足があり、https化（セキュリティ強化）含めて、HP改修専門のチームを新たに編成して取り組む必要がある。また、広報PTの本来の役割を考えると、HPの改修ばかりでなく、75周年記念誌や、賛助会への働きかけ、作品展のさらなる展開など、法人ブランディングに直結する重要な責務があるが、メンバーの資質や稼働力が不足している。そろそろ抜本的なテコ入れが必要。

令和4年度利用者確保PT事業計画

令和3年度		令和4年度	
主な実績	写真・図	主な目標	内容
<p>・ 介護保険ケアマネジャー、ハ通所リハ職員を対象とした現況説明会の実施</p>	<p>【説明会の様子】</p>  <p>【発表タイトル】</p> 	<p>①年度2回の現況説明会の実施</p> <p>②ケアマネジャーを中心とした情報提供</p>	<p>①現況説明会</p> <p>【1回目】 自立に向けた親の係わりを報告 (在校生とその家族、学校関係者、放課後デイ職員対象)</p> <p>【2回目】 介護保険サービスと障害サービスの併用事例の報告 (ケアマネジャー、いきいき支援センター、通所リハスタッフを対象)</p> <p>① 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害サービスについて ・ 障害サービスの利用方法 ・ 介護保険との併用 ・ 障害特性とその代償手段
利用者確保PT			<p>写真・図</p> 

令和4年度（賛助・寄付）事業計画

令和3(2021)年度		令和4(2022)年度																																																																																																						
	主な実績	主な目標	内容																																																																																																					
<p>部署</p> <p style="text-align: center;">事務局</p> <p style="text-align: center;">賛助会員 寄付・寄贈</p>	<p>総会員数 126名 内新規会員 11名</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>※2/25時点</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関係者</td> <td>141</td> <td>110</td> <td>113</td> <td>102</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>外部</td> <td>14</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>155</td> <td>112</td> <td>117</td> <td>118</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>賛助会員総数・総数内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>関係者</th> <th>外部</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017</td> <td>141</td> <td>14</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>110</td> <td>2</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>113</td> <td>4</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>102</td> <td>16</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>105</td> <td>21</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> </div> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会費</td> <td>632,000</td> <td>531,000</td> <td>597,000</td> <td>752,920</td> <td>453,990</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2020年はGH建設に伴い大口振込が多数あった ※2021年は入金未確認が多数あり</p> <div style="text-align: center;"> <p>賛助会費年間推移</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>賛助会費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017</td> <td>632,000</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>531,000</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>597,000</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>752,920</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>453,990</td> </tr> </tbody> </table> </div>		2017	2018	2019	2020	2021	関係者	141	110	113	102	105	外部	14	2	4	16	21	合計	155	112	117	118	126	年	関係者	外部	合計	2017	141	14	155	2018	110	2	112	2019	113	4	117	2020	102	16	118	2021	105	21	126		2017	2018	2019	2020	2021	会費	632,000	531,000	597,000	752,920	453,990	年	賛助会費	2017	632,000	2018	531,000	2019	597,000	2020	752,920	2021	453,990	<p>総会員数 140名 目標金額 70万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 税額控除の申請 作品展を発展させ、予算化されていく事業への補助を行う 作品展事業・音訳事業への補助及び行政への予算の働きかけ 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 5年間会員数を100名保持した為控除の対象となった 作品展事業・音訳事業への補助及び行政への予算の働きかけ 	<p>写真・図</p> <div style="text-align: center;"> <p>会員数目標</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>155</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>賛助会費年間目標</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>賛助会費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017</td> <td>632,000</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>531,000</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>597,000</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>752,920</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>453,990</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>752,920</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年	会員数	2017	112	2018	111	2019	118	2020	126	2021	140	2022	155	年	賛助会費	2017	632,000	2018	531,000	2019	597,000	2020	752,920	2021	453,990	2022	752,920
	2017	2018	2019	2020	2021																																																																																																			
関係者	141	110	113	102	105																																																																																																			
外部	14	2	4	16	21																																																																																																			
合計	155	112	117	118	126																																																																																																			
年	関係者	外部	合計																																																																																																					
2017	141	14	155																																																																																																					
2018	110	2	112																																																																																																					
2019	113	4	117																																																																																																					
2020	102	16	118																																																																																																					
2021	105	21	126																																																																																																					
	2017	2018	2019	2020	2021																																																																																																			
会費	632,000	531,000	597,000	752,920	453,990																																																																																																			
年	賛助会費																																																																																																							
2017	632,000																																																																																																							
2018	531,000																																																																																																							
2019	597,000																																																																																																							
2020	752,920																																																																																																							
2021	453,990																																																																																																							
年	会員数																																																																																																							
2017	112																																																																																																							
2018	111																																																																																																							
2019	118																																																																																																							
2020	126																																																																																																							
2021	140																																																																																																							
2022	155																																																																																																							
年	賛助会費																																																																																																							
2017	632,000																																																																																																							
2018	531,000																																																																																																							
2019	597,000																																																																																																							
2020	752,920																																																																																																							
2021	453,990																																																																																																							
2022	752,920																																																																																																							

資金収支予算

勘定科目	合計	社会福祉事業									公益事業			収益事業
		本部	ヘルパーセンター	熱田区基幹相談支援センター	中村区基幹相談支援センター	第一ワークス・第一デイ	第二ワークス・第二デイ	サニーライフ	名身連あらいセンター	聴言センター	本部	聴言センター	障害者就労支援センター	本部
収入														
就労支援事業収入	56,610,000			300,000		8,570,000	47,200,000	540,000						
生活活動事業収入	2,990,000					740,000	2,250,000							
障害福祉サービス等事業収入	539,475,000		121,604,000	52,562,000	12,880,000	89,910,000	135,600,000	32,950,000	69,694,000				24,275,000	
本部事業収入	12,070,000	12,070,000												
聴言事業収入	58,890,000									58,890,000				
盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業収入	17,091,000												17,091,000	
手話通訳者派遣事業収入	30,766,000												30,766,000	
要約筆記者派遣事業収入	10,241,000												10,241,000	
手話奉仕員養成事業収入	6,386,000												6,386,000	
手話通訳者養成事業収入	3,758,000												3,758,000	
要約筆記者養成事業収入	1,550,000												1,550,000	
福祉バス事業収入	28,257,000										28,257,000			
売店事業収入	1,500,000													1,500,000
旅行事業収入	15,000,000													15,000,000
借入金利息補助金収入	340,000								340,000					
経常経費寄附金収入	730,000	720,000								10,000				
受取利息配当金収入	23,000	1,000	1,000	1,000	5,000	2,000	10,000	1,000	1,000					1,000
その他の収入	637,000	300,000	5,000	157,000		20,000	125,000	10,000	9,000				5,000	6,000
流動資産評価益等による資金増加額	0													
事業活動収入計(1)	786,314,000	13,091,000	121,610,000	53,020,000	12,885,000	99,242,000	185,185,000	33,501,000	70,044,000	58,900,000	28,257,000	69,792,000	24,280,000	16,507,000
支出														
人件費支出	431,957,300	17,736,000	42,020,000	48,450,000	12,300,000	70,440,000	83,290,000	27,640,000	58,170,000	49,161,300				22,750,000
事業費支出	223,384,500	5,024,000	60,150,000	700,000		11,476,000	21,560,000	6,931,000	5,614,000	7,924,000	28,257,000	62,368,500		13,380,000
事務費支出	42,007,400	5,421,000	2,800,000	3,210,000	465,000	5,036,000	7,485,000	2,340,000	4,890,000	1,379,900		7,423,500	1,360,000	197,000
就労支援事業支出	56,610,000			300,000		8,570,000	47,200,000	540,000						
利用者負担軽減額	0													
支払利息支出	1,010,000	180,000	200,000	160,000					470,000					
その他の支出	0													
流動資産評価損等による資金減少額	0													
事業活動支出計(2)	754,969,200	28,361,000	105,170,000	52,820,000	12,765,000	95,522,000	159,535,000	37,451,000	69,144,000	58,465,200	28,257,000	69,792,000	24,110,000	13,577,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	31,344,800	-15,270,000	16,440,000	200,000	120,000	3,720,000	25,650,000	-3,950,000	900,000	434,800	0	0	170,000	2,930,000
施設整備等収入														
施設整備等補助金収入	4,820,000									4,820,000				
施設整備等寄附金収入	0													
設備資金借入金収入	0													
固定資産売却収入	0													
施設整備等収入計(4)	4,820,000	0	0	0	0	0	0	0	4,820,000	0	0	0	0	0
支出														
設備資金借入金元金償還支出	12,140,000	1,820,000	1,160,000	1,560,000					7,600,000					
固定資産取得支出	3,400,000	100,000	0	0	0	200,000	2,700,000	100,000		100,000				200,000
固定資産除却・廃棄支出	0													
ファイナンス・リース債務の返済支出	0													
施設整備等支出計(5)	15,540,000	1,920,000	1,160,000	1,560,000	0	200,000	2,700,000	100,000	7,600,000	100,000	0	0	0	200,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-10,720,000	-1,920,000	-1,160,000	-1,560,000	0	-200,000	-2,700,000	-100,000	-2,780,000	-100,000	0	0	0	-200,000
その他の活動収入														
長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0													
長期運営資金借入金収入	0													
長期貸付金回収収入	0													
投資有価証券売却収入	0													
積立資産取崩収入	0													
事業区分間長期借入金収入	0													
拠点区分間長期借入金収入	0													
サービス区分間長期借入金収入	0													
事業区分間長期貸付金回収収入	0													
拠点区分間長期貸付金回収収入	0													
サービス区分間長期貸付金回収収入	0													
事業区分間繰入金収入	0													
拠点区分間繰入金収入	33,410,000	25,400,000		1,560,000					4,250,000	2,200,000				
サービス区分間繰入金収入	2,730,000													2,730,000
その他の活動による収入	0													
その他の活動収入計(7)	36,140,000	25,400,000	0	1,560,000	0	0	0	4,250,000	2,200,000	0	0	0	0	2,730,000
支出														
長期運営資金借入金元金償還支出	0													
長期貸付金支出	0													
投資有価証券取得支出	0													
積立資産支出	17,894,800	200,000	280,000	200,000	120,000	520,000	15,550,000	200,000	320,000	334,800			170,000	
事業区分間長期貸付金支出	0													
拠点区分間長期貸付金支出	0													
サービス区分間長期貸付金支出	0													
事業区分間長期借入金返済支出	0													
拠点区分間長期借入金返済支出	0													
サービス区分間長期借入金返済支出	0													
事業区分間繰入金支出	0													
拠点区分間繰入金支出	33,410,000	8,010,000	15,000,000			3,000,000	7,400,000							
サービス区分間繰入金支出	2,730,000													2,730,000
その他の活動による支出	0													
その他の活動支出計(8)	54,034,800	8,210,000	15,280,000	200,000	120,000	3,520,000	22,950,000	200,000	320,000	334,800	0	0	170,000	2,730,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-17,894,800	17,190,000	-15,280,000	1,360,000	-120,000	-3,520,000	-22,950,000	4,050,000	1,880,000	-334,800	0	0	-170,000	0
予備費支出(10)	0													
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,730,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,730,000

2022年度 名身連法人単位資金収支予算書

(単位：円)

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	56,610,000	49,760,000	6,850,000	
	生活活動事業収入	2,990,000	3,350,000	-360,000	
	障害福祉サービス等事業収入	539,475,000	539,160,000	315,000	
	本部事業収入	12,070,000	8,627,000	3,443,000	
	聴言事業収入	58,890,000	58,890,000	0	
	盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業収入	17,091,000	17,073,000	18,000	
	手話通訳者派遣事業収入	30,766,000	30,723,000	43,000	
	要約筆記者派遣事業収入	10,241,000	10,234,000	7,000	
	手話奉仕員養成事業収入	6,386,000	3,350,000	3,036,000	
	手話通訳者養成事業収入	3,758,000	3,174,000	584,000	
	要約筆記者養成事業収入	1,550,000	2,108,000	-558,000	
	福祉バス事業収入	28,257,000	29,307,000	-1,050,000	
	売店事業収入	1,500,000	1,500,000	0	
	旅行事業収入	15,000,000	6,500,000	8,500,000	
	借入金利息補助金収入	340,000	350,000	-10,000	
	経常経費寄附金収入	730,000	815,000	-85,000	
	受取利息配当金収入	23,000	93,000	-70,000	
	その他の収入	637,000	3,360,000	-2,723,000	
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	
事業活動収入計(1)	786,314,000	768,374,000	17,940,000		
支出					
人件費支出	431,957,300	440,688,300	-8,731,000		
事業費支出	223,384,500	208,605,000	14,779,500		
事務費支出	42,007,400	88,556,132	-46,548,732		
就労支援事業支出	56,610,000	49,760,000	6,850,000		
利用者負担軽減額	0	0	0		
支払利息支出	1,010,000	1,200,000	-190,000		
その他の支出	0	0	0		
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0		
事業活動支出計(2)	754,969,200	788,809,432	-33,840,232		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	31,344,800	-20,435,432	51,780,232		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	4,820,000	5,120,000	-300,000	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	4,820,000	5,120,000	-300,000	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	12,140,000	12,920,000	-780,000	
	固定資産取得支出	3,400,000	1,700,000	1,700,000	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	15,540,000	14,620,000	920,000		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-10,720,000	-9,500,000	-1,220,000		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	0	24,143,201	-24,143,201	
	事業区分間繰入金収入	0	2,859,800	-2,859,800	
	拠点区分間繰入金収入	33,410,000	56,054,432	-22,644,432	
	サービス区分間繰入金収入	2,730,000	2,227,000	503,000	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	36,140,000	85,284,433	-49,144,433	
	支出				
	積立資産支出	17,894,800	32,225,001	-14,330,201	
	事業区分間繰入金支出	0	2,859,800	-2,859,800	
拠点区分間繰入金支出	33,410,000	56,054,432	-22,644,432		
サービス区分間繰入金支出	2,730,000	2,227,000	503,000		
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	54,034,800	93,366,233	-39,331,433		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-17,894,800	-8,081,800	-9,813,000		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,730,000	-38,017,232	40,747,232		
前期末支払資金残高(12)	259,966,584	297,983,816	-38,017,232		
当期末支払資金残高(11)+(12)	262,696,584	259,966,584	2,730,000		

2022年度 名身連本部拠点区分(社会福祉事業)資金収支予算書

収入総額 38,491,000 円

支出総額 38,491,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
事業活動による収入	本部事業収入	12,070,000	8,627,000	3,443,000	
	会費収入	1,100,000	1,100,000	0	
	会費収入	1,000,000	1,000,000	0	機関紙購読料
	後援会費収入	100,000	100,000	0	機関紙購読料
	販売事業収入	10,000	200,000	-190,000	
	広告収入	550,000	550,000	0	
	ジョブコーチ事業収入	10,000	300,000	-290,000	
	講師派遣事業収入	3,200,000	1,700,000	1,500,000	
	点訳事業収入	1,800,000	900,000	900,000	
	音訳事業収入	1,200,000	150,000	1,050,000	
	その他の事業収入	4,200,000	3,727,000	473,000	
	補助金事業収入(市)	2,330,000	2,227,000	103,000	
	その他の補助金収入	1,870,000	1,500,000	370,000	作品展補助金,報奨金,各種補助金,名古屋身障補助金
	経常経費寄附金収入	720,000	800,000	-80,000	
	経常経費寄附金収入	20,000	100,000	-80,000	
	賛助会費収入	700,000	700,000	0	
	受取利息配当金収入	1,000	50,000	-49,000	
	その他の収入	300,000	3,000,000	-2,700,000	
	雑収入	300,000	3,000,000	-2,700,000	
	事業活動収入計(1)	13,091,000	12,477,000	614,000	
事業活動による支出	人件費支出	17,736,000	19,252,000	-1,516,000	
	役員報酬支出	1,000,000	1,000,000	0	
	職員給料支出	7,036,000	7,052,000	-16,000	
	職員賞与支出	3,000,000	3,000,000	0	
	非常勤職員給与支出	5,500,000	7,000,000	-1,500,000	
	退職給付支出	200,000	200,000	0	
	法定福利費支出	1,000,000	1,000,000	0	
	事業費支出	5,024,000	5,530,000	-506,000	
	部会活動費支出	140,000	140,000	0	名視協,名肢体,名聴言協,名難聴他
	地域活動育成費支出	1,000,000	700,000	300,000	作品展他
	社会参加促進事業支出	780,000	800,000	-20,000	視覚障害女性社会講座,視覚障害青年等社会講座
	スポーツ振興費支出	200,000	400,000	-200,000	市スポーツ大会(第19回),政令指定都市(第63回)
	福祉大会開催費支出	300,000	500,000	-200,000	第67回大会
	組織対策費支出	1,130,000	1,200,000	-70,000	名古屋身障発行,各区助成金等
	派遣費支出	200,000	500,000	-300,000	日身連中部ブロック等
	委員会運営費支出	500,000	500,000	0	理事,評議員会等
	事業諸費支出	10,000	300,000	-290,000	日身連大会他
	出版事業支出	1,000	50,000	-49,000	
	販売事業支出	1,000	30,000	-29,000	
	後援会事業支出	1,000	50,000	-49,000	
ジョブコーチ事業支出	1,000	30,000	-29,000		
講師派遣事業支出	20,000	30,000	-10,000		
音訳ボランティア養成事業支出	640,000	200,000	440,000		
雑支出	100,000	100,000	0		

事業活動による収支	支出	事務費支出	5,421,000	4,725,000	696,000
		福利厚生費支出	220,000	150,000	70,000
		旅費交通費支出	110,000	150,000	-40,000
		研修研究費支出	300,000	200,000	100,000
		事務消耗品費支出	400,000	400,000	0
		印刷製本費支出	330,000	150,000	180,000
		水道光熱費支出	440,000	500,000	-60,000
		燃料費支出	40,000	5,000	35,000
		修繕費支出	40,000	60,000	-20,000
		通信運搬費支出	700,000	400,000	300,000
		会議費支出	1,000	10,000	-9,000
		業務委託費支出	830,000	1,400,000	-570,000
		広報費支出	600,000	110,000	490,000
		手数料支出	40,000	180,000	-140,000
		保険料支出	300,000	150,000	150,000
		賃借料支出	200,000	50,000	150,000
		租税公課支出	10,000	200,000	-190,000
		保守料支出	310,000	200,000	110,000
		渉外費支出	0	10,000	-10,000
		諸会費支出	450,000	300,000	150,000
雑支出	100,000	100,000	0		
支払利息支出	180,000	250,000	-70,000		
	事業活動支出計(2)	28,361,000	29,757,000	-1,396,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-15,270,000	-17,280,000	2,010,000	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0
		設備資金借入金元金償還補助金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,820,000	2,000,000	-180,000
		固定資産取得支出	100,000	100,000	0
		器具及び備品取得支出	100,000	100,000	0
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出		0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	1,920,000	2,100,000	-180,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,920,000	-2,100,000	180,000	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	25,400,000	21,650,000	3,750,000
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
			その他の活動収入計(7)	25,400,000	21,650,000
	支出	積立資産支出	200,000	5,250,000	-5,050,000
		退職給付引当資産支出	200,000	250,000	-50,000
		保証金取得支出	0	0	0
		修繕積立資産支出	0	5,000,000	-5,000,000
		事業区分間繰入金支出	0	2,859,800	-2,859,800
		拠点区分間繰入金支出	8,010,000	34,404,432	-26,394,432
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0
		その他の活動による支出	0	0	0
	その他の活動支出計(8)	8,210,000	42,514,232	-34,304,232	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	17,190,000	-20,864,232	38,054,232	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	-40,244,232	40,244,232	

2022年度 名身連第ヘルパーセンター拠点区分資金収支予算書

収入総額 121,610,000 円

支出総額 121,610,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
収入	障害福祉サービス等事業収入	121,604,000	117,600,000	4,004,000	
	自立支援給付費収入	120,200,000	116,100,000	4,100,000	
	介護給付費収入	120,200,000	116,100,000	4,100,000	
	利用者負担金収入	1,000,000	1,000,000	0	
	その他の事業収入	404,000	500,000	-96,000	
	その他の事業収入	404,000	500,000	-96,000	
	受取利息配当金収入	1,000	5,000	-4,000	
	その他の収入	5,000	5,000	0	
	雑収入	5,000	5,000	0	
	事業活動収入計(1)	121,610,000	117,610,000	4,000,000	
事業活動による収支	人件費支出	42,020,000	46,730,000	-4,710,000	
	職員給料支出	17,500,000	22,500,000	-5,000,000	
	職員賞与支出	5,000,000	5,300,000	-300,000	
	非常勤職員給与支出	15,700,000	14,200,000	1,500,000	
	退職給付支出	520,000	700,000	-180,000	
	法定福利費支出	3,300,000	4,030,000	-730,000	
	事業費支出	60,150,000	51,450,000	8,700,000	
	水道光熱費支出	300,000	500,000	-200,000	
	燃料費支出	50,000	50,000	0	
	保険料支出	110,000	100,000	10,000	
	車輛費支出	180,000	250,000	-70,000	
	派遣費支出	59,000,000	48,800,000	10,200,000	
	研修費支出	240,000	730,000	-490,000	
	同行援護従業者養成研修会	250,000	1,000,000	-750,000	
	雑支出	20,000	20,000	0	
	事務費支出	2,800,000	4,373,000	-1,573,000	
	福利厚生費支出	180,000	210,000	-30,000	
	旅費交通費支出	90,000	130,000	-40,000	
	研修研究費支出	40,000	60,000	-20,000	
	事務消耗品費支出	290,000	260,000	30,000	
	印刷製本費支出	520,000	1,100,000	-580,000	
	燃料費支出	10,000	180,000	-170,000	
	修繕費支出	120,000	80,000	40,000	
	通信運搬費支出	300,000	500,000	-200,000	
	広報費支出	70,000	70,000	0	
	業務委託費支出	490,000	550,000	-60,000	
	手数料支出	190,000	230,000	-40,000	
	保険料支出	10,000	100,000	-90,000	
	賃借料支出	290,000	320,000	-30,000	
	租税公課支出	10,000	10,000	0	
	保守料支出	160,000	500,000	-340,000	
	諸会費支出	10,000	10,000	0	
	雑支出	20,000	63,000	-43,000	
	支払利息支出	200,000	200,000	0	
	事業活動支出計(2)	105,170,000	102,753,000	2,417,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	16,440,000	14,857,000	1,583,000	

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,160,000	1,450,000	-290,000
		固定資産取得支出	0	100,000	-100,000
		器具及び備品取得支出	0	100,000	-100,000
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0
施設整備等支出計(5)		1,160,000	1,550,000	-390,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,160,000	-1,550,000	390,000		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出	積立資産支出	280,000	307,000	-27,000
		退職給付引当資産支出	280,000	307,000	-27,000
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	15,000,000	13,000,000	2,000,000
サービス区分間繰入金支出		0	0	0	
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	15,280,000	13,307,000	1,973,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-15,280,000	-13,307,000	-1,973,000		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		

2022年度 熱田区基幹相談支援センター拠点区分資金収支予算書

収入総額 54,580,000 円

支出総額 54,580,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	差 額	摘 要
収入	就労支援事業収入	300,000	0	300,000	
	販売収入	300,000	0	300,000	
	販売手数料収入	300,000	0	300,000	ハートランド森売上収入
	障害福祉サービス等事業収入	52,562,000	53,110,000	-548,000	
	自立支援給付費収入	1,640,000	1,800,000	-160,000	
	計画相談支援給付費収入	1,640,000	1,800,000	-160,000	
	その他の事業収入	50,922,000	51,310,000	-388,000	
	受託事業収入	49,944,000	50,252,000	-308,000	人件費・事業費
	受託事業収入	308,000	308,000	0	自立支援協議会運営費
	受託事業収入	670,000	750,000	-80,000	認定調査・配食サービス等
	受取利息配当金収入	1,000	5,000	-4,000	
	その他の収入	157,000	0	0	
	雑収入	157,000	0	0	
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	
事業活動収入計(1)	53,020,000	53,115,000	-552,000		
事業活動による収支	人件費支出	48,450,000	49,150,000	-700,000	
	職員給料支出	36,200,000	32,950,000	3,250,000	
	職員賞与支出	4,450,000	9,000,000	-4,550,000	
	非常勤職員給与支出	3,200,000	0	3,200,000	
	退職給付支出	1,100,000	1,200,000	-100,000	
	法定福利費支出	3,500,000	6,000,000	-2,500,000	
	事業費支出	700,000	1,655,000	-955,000	
	教養娯楽費支出	30,000	0	30,000	
	水道光熱費支出	10,000	400,000	-390,000	
	消耗器具備品費支出	50,000	100,000	-50,000	
	保険料支出	110,000	0	110,000	
	賃借料支出	10,000	555,000	-545,000	
	教育指導費支出	80,000	0	80,000	
	車輛費支出	10,000	100,000	-90,000	
	雑支出	400,000	500,000	-100,000	
	事務費支出	3,210,000	1,590,000	1,620,000	
	福利厚生費支出	130,000	150,000	-20,000	
	旅費交通費支出	130,000	100,000	30,000	
	研修研究費支出	60,000	30,000	30,000	
	事務消耗品費支出	280,000	210,000	70,000	
	印刷製本費支出	100,000	125,000	-25,000	
	水道光熱費支出	450,000	0	450,000	
	燃料費支出	40,000	0	40,000	
	修繕費支出	40,000	25,000	15,000	
	通信運搬費支出	330,000	170,000	160,000	
	会議費支出	10,000	20,000	-10,000	
	広報費支出	20,000	20,000	0	
	業務委託費支出	420,000	200,000	220,000	
	手数料支出	70,000	100,000	-30,000	
	保険料支出	70,000	200,000	-130,000	
	賃借料支出	770,000	0	770,000	
	租税公課支出	70,000	0	70,000	
	保守料支出	170,000	200,000	-30,000	
	諸会費支出	20,000	20,000	0	
	雑支出	30,000	20,000	10,000	
	就労支援事業支出	300,000	0	120,000	
	就労支援事業販売原価支出	300,000	0	120,000	ハートランド森利用者工賃
利用者負担軽減額			0		
支払利息支出	160,000	250,000	-90,000		
その他の支出	0	0	0		
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0		
事業活動支出計(2)	52,820,000	52,645,000	-125,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	200,000	470,000	-427,000		

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	
		設備資金借入金収入	0	0	0	
		固定資産売却収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等による収支	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,560,000	1,870,000	-310,000	
		固定資産取得支出	0	100,000	-100,000	
		器具及び備品取得支出	0	100,000	-100,000	
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	1,560,000	1,970,000	-410,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,560,000	-1,970,000	410,000		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0	
		事業区分間繰入金収入	0	0	0	
		拠点区分間繰入金収入	1,560,000	1,870,000	-310,000	
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0	
		その他の活動による収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	1,560,000	1,870,000	-310,000	
	支出	支出	積立資産支出	200,000	370,000	-170,000
			退職給付引当資産支出	200,000	370,000	-170,000
			事業区分間繰入金支出	0	0	0
			拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0		
	その他の活動支出計(8)	200,000	370,000	-170,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,360,000	1,500,000	-140,000		
	予備費支出(10)	0	0	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	-157,000		

2022年度 中村区基幹相談支援センター拠点区分資金収支予算書

収入総額 12,885,000 円

支出総額 12,885,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	差 額	摘 要	
収入	障害福祉サービス等事業収入	12,880,000	13,240,000	-360,000		
	自立支援給付費収入	400,000	400,000	0		
	計画相談支援給付費収入	400,000	400,000	0		
	その他の事業収入	12,480,000	12,840,000	-360,000		
	受託事業収入	12,480,000	12,840,000	-360,000		
	受取利息配当金収入	5,000	5,000	0		
	その他の収入	0	0	0		
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0		
	事業活動収入計(1)	12,885,000	13,245,000	-360,000		
事業活動による収支	人件費支出	12,300,000	12,650,000	-350,000		
	職員給料支出	8,000,000	7,500,000	500,000		
	職員賞与支出	3,000,000	3,500,000	-500,000		
	退職給付支出	300,000	450,000	-150,000		
	法定福利費支出	1,000,000	1,200,000	-200,000		
	事業費支出	0	0	0		
	事務費支出	465,000	495,000	-30,000		
	福利厚生費支出	40,000	60,000	-20,000		
	研修研究費支出	10,000	10,000	0		
	事務消耗品費支出	10,000	15,000	-5,000		
	印刷製本費支出	10,000	10,000	0		
	通信運搬費支出	130,000	130,000	0		
	広報費支出	10,000	10,000	0		
	業務委託費支出	100,000	100,000	0		
	手数料支出	20,000	20,000	0		
	保険料支出	100,000	100,000	0		
	保守料支出	30,000	30,000	0		
	雑支出	5,000	10,000	-5,000		
	支払利息支出	0	0	0		
	その他の支出	0	0	0		
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0		
		事業活動支出計(2)	12,765,000	13,145,000	-380,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	120,000	100,000	20,000		
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0		
	施設整備等寄附金収入	0	0	0		
	設備資金借入金収入	0	0	0		
	固定資産売却収入	0	0	0		
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0		
	固定資産取得支出	0	0	0		
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0			
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0			
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	0	0	0		
	事業区分間繰入金収入	0	0	0		
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0		
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0		
	その他の活動による収入	0	0	0		
		その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	積立資産支出	120,000	100,000	20,000		
	退職給付引当資産支出	120,000	100,000	20,000		
	事業区分間繰入金支出	0	0	0		
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0		
サービス区分間繰入金支出	0	0	0			
その他の活動による支出	0	0	0			
	その他の活動支出計(8)	120,000	100,000	20,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-120,000	-100,000	-20,000		
	予備費支出(10)	0	0	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		

2022年度 名身連第一ワークス・第一デイ拠点区分資金収支予算書

収入総額 99,242,000 円
 支出総額 99,242,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	8,570,000	8,060,000	510,000	
		縫製収入	3,600,000	4,500,000	-900,000	
		裁断収入	100,000	10,000	90,000	
		販売収入	1,470,000	750,000	720,000	
		自主製品収入	1,040,000	750,000	290,000	
		販売手数料収入	430,000	0	430,000	
		軽作業収入	3,400,000	2,800,000	600,000	
		生活活動事業収入	740,000	450,000	290,000	
		軽作業収入	480,000	250,000	230,000	
		販売収入	260,000	200,000	60,000	
		障害福祉サービス等事業収入	89,910,000	89,300,000	610,000	
		自立支援給付費収入	81,000,000	80,000,000	1,000,000	
		介護給付費収入	39,000,000	38,000,000	1,000,000	
		訓練等給付費収入	42,000,000	42,000,000	0	
		利用者負担金収入	3,310,000	3,300,000	10,000	
		その他の事業収入	5,600,000	6,000,000	-400,000	
		補助金事業収入	5,600,000	6,000,000	-400,000	
		経常経費寄附金収入	0	5,000	-5,000	
		受取利息配当金収入	2,000	10,000	-8,000	
		その他の収入	20,000	200,000	-180,000	
		受入研修費収入	10,000	100,000	-90,000	
雑収入	10,000	100,000	-90,000			
事業活動収入計(1)		99,242,000	98,025,000	1,217,000		
事業活動による収支	支出	人件費支出	70,440,000	71,610,000	-1,170,000	
		職員給料支出	32,640,000	39,000,000	-6,360,000	
		職員賞与支出	8,850,000	12,000,000	-3,150,000	
		非常勤職員給与支出	21,250,000	13,610,000	7,640,000	
		退職給付支出	1,680,000	1,500,000	180,000	
		法定福利費支出	6,020,000	5,500,000	520,000	
		事業費支出	11,476,000	11,335,000	141,000	
		給食費支出	6,300,000	6,800,000	-500,000	
		保健衛生費支出	15,000	40,000	-25,000	
		被服費支出	15,000	15,000	0	
		教養娯楽費支出	810,000	200,000	610,000	
		水道光熱費支出	1,930,000	1,800,000	130,000	
		消耗器具備品費支出	335,000	400,000	-65,000	
		保険料支出	480,000	450,000	30,000	
		教育指導費支出	53,000	140,000	-87,000	
		車両費支出	480,000	800,000	-320,000	
		リフトバス運営費支出	300,000	200,000	100,000	
		雑支出	18,000	40,000	-22,000	
		生活活動事業支出	740,000	450,000	290,000	
		軽作業事業支出	480,000	250,000	230,000	
		販売事業支出	260,000	200,000	60,000	

事業活動による収支	支出	事務費支出	5,036,000	34,054,868	-29,018,868
		福利厚生費支出	280,000	320,000	-40,000
		職員被服費支出	80,000	200,000	-120,000
		旅費交通費支出	60,000	100,000	-40,000
		研修研究費支出	40,000	150,000	-110,000
		事務消耗品費支出	660,000	800,000	-140,000
		印刷製本費支出	610,000	700,000	-90,000
		修繕費支出	260,000	27,934,868	-27,674,868
		通信運搬費支出	400,000	400,000	0
		会議費支出	5,000	10,000	-5,000
		広報費支出	30,000	40,000	-10,000
		業務委託費支出	1,540,000	2,150,000	-610,000
		手数料支出	80,000	120,000	-40,000
		保険料支出	15,000	200,000	-185,000
		賃借料支出	110,000	120,000	-10,000
		租税公課支出	66,000	20,000	46,000
		保守料支出	610,000	540,000	70,000
		諸会費支出	160,000	150,000	10,000
		雑支出	30,000	100,000	-70,000
		就労支援事業支出	8,570,000	8,060,000	510,000
		就労支援事業販売原価支出	8,520,000	8,010,000	510,000
		就労支援事業製造原価支出	8,520,000	8,010,000	510,000
		就労支援事業販管費支出	50,000	50,000	0
事業活動支出計(2)	95,522,000	125,059,868	-29,537,868		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,720,000	-27,034,868	30,754,868		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
		支出	固定資産取得支出	200,000	200,000
器具及び備品取得支出	200,000		200,000	0	
施設整備等支出計(5)	200,000		200,000	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-200,000		-200,000	0	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	9,957,568	-9,957,568
		修繕積立資産取崩収入	0	9,957,568	-9,957,568
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	27,784,868	-27,784,868
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
		その他の活動収入計(7)	0	37,742,436	-37,742,436
	支出	積立資産支出	520,000	10,507,568	-9,987,568
		退職給付引当資産支出	520,000	550,000	-30,000
		修繕積立資産支出	0	9,957,568	-9,957,568
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	3,000,000	0	3,000,000
		その他の活動による支出	0	0	0
		その他の活動支出計(8)	3,520,000	10,507,568	-6,987,568
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-3,520,000	27,234,868	-30,754,868		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	

2022年度 名身連第二ワークス・第二デイ拠点区分資金収支予算書

収入総額 185,185,000 円

支出総額 185,185,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
就労支援事業収入	47,200,000	41,200,000	6,000,000	
印刷収入	46,000,000	40,000,000	6,000,000	
一般印刷収入	11,000,000	5,000,000	6,000,000	
外注印刷収入	34,000,000	34,000,000	0	
点字印刷収入	1,000,000	1,000,000	0	
版下収入	0	0	0	
販売収入	200,000	200,000	0	
自主製品収入	100,000	100,000	0	
販売手数料収入	0	0	0	
委託販売手数料収入	100,000	100,000	0	
軽作業収入	1,000,000	1,000,000	0	
生活活動事業収入	2,250,000	2,900,000	-650,000	
印刷事業収入	250,000	250,000	0	
軽作業収入	1,100,000	1,100,000	0	
販売収入	900,000	1,550,000	-650,000	
障害福祉サービス等事業収入	135,600,000	132,100,000	3,500,000	
自立支援給付費収入	116,000,000	112,000,000	4,000,000	
介護給付費収入	84,800,000	79,000,000	5,800,000	
訓練等給付費収入	31,200,000	33,000,000	-1,800,000	
利用者負担金収入	3,600,000	4,100,000	-500,000	
その他の事業収入	16,000,000	16,000,000	0	
補助金事業収入	16,000,000	16,000,000	0	
受取利息配当金収入	10,000	6,000	4,000	
その他の収入	125,000	130,000	-5,000	
受入研修費収入	80,000	80,000	0	
利用者等外給食費収入	25,000	25,000	0	
雑収入	20,000	25,000	-5,000	
事業活動収入計(1)	185,185,000	176,336,000	8,849,000	
人件費支出	83,290,000	86,700,000	-3,410,000	
職員給料支出	29,100,000	36,200,000	-7,100,000	
職員賞与支出	8,370,000	10,900,000	-2,530,000	
非常勤職員給与支出	38,900,000	33,000,000	5,900,000	
退職給付支出	1,750,000	2,000,000	-250,000	
法定福利費支出	5,170,000	4,600,000	570,000	
事業費支出	21,560,000	21,976,000	-416,000	
給食費支出	6,200,000	7,600,000	-1,400,000	
保健衛生費支出	210,000	211,000	-1,000	
被服費支出	0	5,000	-5,000	
教養娯楽費支出	450,000	350,000	100,000	
水道光熱費支出	3,000,000	4,100,000	-1,100,000	
消耗器具備品費支出	1,300,000	850,000	450,000	
保険料支出	500,000	600,000	-100,000	
賃借料支出	1,100,000	450,000	650,000	
教育指導費支出	130,000	130,000	0	
車輛費支出	1,100,000	1,100,000	0	
リフトバス運営費支出	4,000,000	3,500,000	500,000	
入浴事業費支出	1,300,000	1,460,000	-160,000	
雑支出	20,000	20,000	0	
生活活動事業支出	2,250,000	1,600,000	650,000	
印刷事業支出	250,000	300,000	-50,000	
軽作業事業支出	1,500,000	1,000,000	500,000	
販売事業支出	500,000	300,000	200,000	

事業活動による収支	支出	事務費支出	7,485,000	17,290,000	-9,805,000
		福利厚生費支出	400,000	350,000	50,000
		職員被服費支出	295,000	230,000	65,000
		旅費交通費支出	70,000	80,000	-10,000
		研修研究費支出	220,000	40,000	180,000
		事務消耗品費支出	800,000	850,000	-50,000
		印刷製本費支出	150,000	300,000	-150,000
		修繕費支出	1,325,000	10,750,000	-9,425,000
		通信運搬費支出	500,000	600,000	-100,000
		会議費支出	15,000	15,000	0
		広報費支出	60,000	60,000	0
		業務委託費支出	2,850,000	3,155,000	-305,000
		手数料支出	180,000	75,000	105,000
		保険料支出	10,000	100,000	-90,000
		租税公課支出	15,000	10,000	5,000
		保守料支出	460,000	580,000	-120,000
		諸会費支出	100,000	80,000	20,000
		雑支出	35,000	15,000	20,000
		就労支援事業支出	47,200,000	41,200,000	6,000,000
		就労支援事業販売原価支出	47,200,000	41,200,000	6,000,000
		就労支援事業製造原価支出	47,200,000	41,200,000	6,000,000
		就労支援事業仕入支出	0	0	0
		就労支援事業販管費支出	0	0	0
		利用者負担軽減額	0	0	0
		支払利息支出	0	0	0
		その他の支出	0	0	0
		事業活動支出計(2)	159,535,000	167,166,000	-7,631,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,650,000	9,170,000	16,480,000		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	300,000	-300,000
		施設整備等補助金収入	0	300,000	-300,000
		設備資金借入金元金償還補助金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
		車輛運搬具売却収入	0	0	0
	器具及び備品売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	300,000	-300,000	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
		固定資産取得支出	2,700,000	200,000	2,500,000
		土地取得支出	0	0	0
		建物取得支出	0	0	0
		車輛運搬具取得支出	2,500,000	0	2,500,000
		器具及び備品取得支出	200,000	200,000	0
		建物付属設備取得支出	0	0	0
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出		0	0	0	
施設整備等支出計(5)		2,700,000	200,000	2,500,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,700,000	100,000	-2,800,000		

その他の活動による収支	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	長期運営資金借入金収入	0	0	0
	長期貸付金回収収入	0	0	0
	投資有価証券売却収入	0	0	0
	積立資産取崩収入	0	9,458,500	-9,458,500
	退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
	長期預り金積立資産取崩収入	0	0	0
	建設積立資産取崩収入	0	0	0
	修繕積立資産取崩収入	0	9,458,500	-9,458,500
	備品購入積立資産取崩収入	0	0	0
	設備等整備積立資産取崩収入	0	0	0
	事業区分間繰入金収入	0	0	0
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0
	その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	0	9,458,500	-9,458,500
	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0
	長期貸付金支出	0	0	0
	投資有価証券取得支出	0	0	0
	積立資産支出	15,550,000	10,028,500	5,521,500
退職給付引当資産支出	550,000	570,000	-20,000	
長期預り金積立資産支出	0	0	0	
建設積立資産支出	0	0	0	
修繕積立資産支出	15,000,000	9,458,500	5,541,500	
備品購入積立資産支出	0	0	0	
設備等整備積立資産支出	0	0	0	
事業区分間繰入金支出	0	0	0	
拠点区分間繰入金支出	7,400,000	8,650,000	-1,250,000	
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
その他の活動による支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	22,950,000	18,678,500	4,271,500	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-22,950,000	-9,220,000	-13,730,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	50,000	-50,000	

2022年度 名身連サニーライフ拠点区分資金収支予算書

収入総額 37,751,000 円

支出総額 37,751,000 円

(自) 2022年 4月 1日 (至) 2023年 3月 31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
事業活動による収入	収入				
	就労支援事業収入	540,000	500,000	40,000	
	縫製収入	100,000	100,000	0	
	印刷収入	100,000	100,000	0	
	一般印刷収入	100,000	100,000	0	
	販売収入	50,000	50,000	0	
	販売手数料収入	50,000	50,000	0	
	軽作業収入	290,000	250,000	40,000	
	障害福祉サービス等事業収入	32,950,000	35,920,000	-2,970,000	
	自立支援給付費収入	32,390,000	35,320,000	-2,930,000	
	訓練等給付費収入	32,390,000	35,320,000	-2,930,000	
	利用者負担金収入	560,000	600,000	-40,000	
	受取利息配当金収入	1,000	1,000	0	
	その他の収入	10,000	5,000	5,000	
	雑収入	10,000	5,000	5,000	
事業活動収入計(1)	33,501,000	36,426,000	-2,925,000		
事業活動による支出	支出				
	人件費支出	27,640,000	25,600,000	2,040,000	
	職員給料支出	14,400,000	13,140,000	1,260,000	
	職員賞与支出	3,550,000	3,000,000	550,000	
	非常勤職員給与支出	6,380,000	5,990,000	390,000	
	退職給付支出	750,000	500,000	250,000	
	法定福利費支出	2,560,000	2,970,000	-410,000	
	事業費支出	6,931,000	7,320,000	-389,000	
	保健衛生費支出	1,000	5,000	-4,000	
	教養娯楽費支出	10,000	5,000	5,000	
	水道光熱費支出	10,000	25,000	-15,000	
	燃料費支出	0	30,000	-30,000	
	消耗器具備品費支出	300,000	450,000	-150,000	
	保険料支出	330,000	420,000	-90,000	
	賃借料支出	5,520,000	5,825,000	-305,000	
教育指導費支出	50,000	25,000	25,000		
車輛費支出	700,000	500,000	200,000		
雑支出	10,000	35,000	-25,000		
事業活動による支出	事務費支出	2,340,000	2,346,000	-6,000	
	福利厚生費支出	100,000	100,000	0	
	職員被服費支出	10,000	5,000	5,000	
	旅費交通費支出	130,000	40,000	90,000	
	研修研究費支出	100,000	100,000	0	
	事務消耗品費支出	190,000	105,000	85,000	
	印刷製本費支出	220,000	210,000	10,000	
	水道光熱費支出	750,000	650,000	100,000	
	燃料費支出	10,000	30,000	-20,000	
	修繕費支出	10,000	30,000	-20,000	
	通信運搬費支出	240,000	150,000	90,000	
	会議費支出	1,000	1,000	0	
	広報費支出	10,000	10,000	0	
	業務委託費支出	405,000	400,000	5,000	
	手数料支出	70,000	50,000	20,000	
	保険料支出	10,000	360,000	-350,000	
	賃借料支出	10,000	30,000	-20,000	
	租税公課支出	9,000	5,000	4,000	
	保守料支出	20,000	10,000	10,000	
	諸会費支出	15,000	10,000	5,000	
	雑支出	30,000	50,000	-20,000	
	就労支援事業支出	540,000	500,000	40,000	
	就労支援事業販売原価支出	540,000	500,000	40,000	
就労支援事業製造原価支出	540,000	500,000	40,000		
事業活動支出計(2)	37,451,000	35,766,000	1,685,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-3,950,000	660,000	-4,610,000		

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
		固定資産取得支出	100,000	500,000	-400,000
		器具及び備品取得支出	100,000	500,000	-400,000
		建物付属設備取得支出	0	0	0
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	100,000	500,000	-400,000		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-100,000	-500,000	400,000		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	4,250,000	0	4,250,000
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	4,250,000	0	4,250,000	
	支出	積立資産支出	200,000	160,000	40,000
		退職給付引当資産支出	200,000	160,000	40,000
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0
その他の活動による支出		0	0	0	
その他の活動支出計(8)	200,000	160,000	40,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	4,050,000	-160,000	4,210,000		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		

2022年度 名身連あらいセンター拠点区分資金収支予算書

収入総額 77,064,000 円

支出総額 77,064,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要	
収入	障害福祉サービス等事業収入	69,694,000	73,615,000	-3,921,000		
	自立支援給付費収入	45,760,000	42,100,000	3,660,000		
	介護給付費収入	1,840,000	1,800,000	40,000		
	訓練等給付費収入	31,320,000	32,300,000	-980,000		
	計画相談支援給付費収入	12,600,000	8,000,000	4,600,000		
	利用者負担金収入	7,870,000	10,350,000	-2,480,000		
	その他の事業収入	16,064,000	21,165,000	-5,101,000		
	補助金事業収入	10,600,000	21,165,000	-10,565,000		
	借入金利息補助金収入	340,000	350,000	-10,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000	0		
	その他の収入	9,000	5,000	4,000		
	雑収入	9,000	5,000	4,000		
		事業活動収入計(1)	70,044,000	73,971,000	-3,927,000	
事業活動による収支	支出	人件費支出	58,170,000	57,795,000	375,000	
		職員給料支出	28,360,000	27,500,000	860,000	
		職員賞与支出	6,360,000	6,400,000	-40,000	
		非常勤職員給与支出	17,860,000	17,500,000	360,000	
		退職給付支出	770,000	950,000	-180,000	
		法定福利費支出	4,820,000	5,445,000	-625,000	
		事業費支出	5,614,000	6,530,000	-916,000	
		給食費支出	2,140,000	2,980,000	-840,000	
		保健衛生費支出	480,000	500,000	-20,000	
		日用品費支出	20,000	650,000	-630,000	
		水道光熱費支出	1,480,000	1,400,000	80,000	
		消耗器具備品費支出	400,000	500,000	-100,000	
	保険料支出	350,000	200,000	150,000		
	賃借料支出	730,000	200,000	530,000		
	車輛費支出	4,000	50,000	-46,000		
	雑支出	10,000	50,000	-40,000		
	事務費支出	4,890,000	5,846,000	-956,000		
	福利厚生費支出	200,000	295,000	-95,000		
	旅費交通費支出	110,000	120,000	-10,000		
	研修研究費支出	30,000	10,000	20,000		
	事務消耗品費支出	180,000	531,000	-351,000		
	印刷製本費支出	360,000	400,000	-40,000		
	水道光熱費支出	220,000	380,000	-160,000		
	燃料費支出	100,000	70,000	30,000		
	修繕費支出	50,000	70,000	-20,000		
	通信運搬費支出	420,000	370,000	50,000		
	広報費支出	390,000	0	390,000		
	業務委託費支出	1,410,000	1,780,000	-370,000		
	手数料支出	50,000	60,000	-10,000		
	保険料支出	80,000	110,000	-30,000		
	賃借料支出	290,000	520,000	-230,000		
	土地・建物賃借料支出	960,000	960,000	0		
	保守料支出	20,000	70,000	-50,000		
雑支出	20,000	100,000	-80,000			
支払利息支出	470,000	500,000	-30,000			
	事業活動支出計(2)	69,144,000	70,671,000	-1,527,000		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	900,000	3,300,000	-2,400,000		

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	4,820,000	4,820,000	0
		施設整備等補助金収入	4,820,000	4,820,000	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)		4,820,000	4,820,000	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	7,600,000	7,600,000	0
		固定資産取得支出	0	200,000	-200,000
		建物取得支出	0	0	0
		器具及び備品取得支出	0	200,000	-200,000
固定資産除却・廃棄支出		0	0	0	
ファイナンス・リース債務の返済支出		0	0	0	
施設整備等支出計(5)		7,600,000	7,800,000	-200,000	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)		-2,780,000	-2,980,000	200,000	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	2,200,000	0	2,200,000
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)		2,200,000	0	2,200,000
	支出	積立資産支出	320,000	320,000	0
		退職給付引当資産支出	320,000	320,000	0
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
サービス区分間繰入金支出		0	0	0	
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)		320,000	320,000	0	
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		1,880,000	-320,000	2,200,000	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		0	0	0	

2022年度 名身連聴言センター拠点区分(社会福祉事業)区分資金収支予算書

収入総額 58,900,000 円

支出総額 58,900,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
収入	聴言事業収入	58,890,000	58,890,000	0	
	聴言事業収入	58,890,000	58,890,000	0	
	補助金事業収入(市)	52,335,000	52,335,000	0	
	人件費(正職)	33,696,000	33,696,000	0	
	人件費(非常勤)	11,070,000	11,070,000	0	
	管理費	1,651,000	1,651,000	0	
	社会教育事業	1,944,000	1,944,000	0	
	情報提供事業	2,927,000	2,927,000	0	
	文化活動事業	1,047,000	1,047,000	0	
	補助金事業収入(県)	956,000	956,000	0	
	喉頭摘出者発声訓練事業	556,000	556,000	0	
	障害者のIT技術向上支援事業	400,000	400,000	0	
	その他の事業収入	5,599,000	5,599,000	0	主催派遣
	受取利息金収入	10,000	10,000	0	
	事業活動収入計(1)	58,900,000	58,900,000	0	
	事業活動による収支	人件費支出	49,161,300	49,161,300	0
職員給料支出		26,004,000	26,004,000	0	
職員賞与支出		7,453,000	7,453,000	0	
非常勤職員給与支出		11,070,000	11,070,000	0	
退職給付支出		334,800	334,800	0	
法定福利費支出		4,299,500	4,299,500	0	
事業費支出		7,924,000	7,924,000	0	
社会参加促進事業支出		556,000	556,000	0	喉頭摘出者発声訓練事業
手話講座事業		875,000	875,000	0	
社会教育事業支出		1,944,000	1,944,000	0	
情報提供事業支出		3,027,000	3,027,000	0	
ビデオ・カセット製作、貸出事業		100,000	100,000	0	
ビデオ・カセットライブラリー		1,928,000	1,928,000	0	
情報提供事業		999,000	999,000	0	
文化活動事業支出		1,047,000	1,047,000	0	
ろうあ者相談事業支出		75,000	75,000	0	
ITサポートセンター運営事業支出		400,000	400,000	0	障害者のIT技術向上支援事業
事務費支出		1,379,900	1,379,900	0	
福利厚生費支出		100,000	100,000	0	
旅費交通費支出		40,000	40,000	0	
研修研究費支出		30,000	30,000	0	
事務消耗品費支出		80,000	80,000	0	
印刷製本費支出		100,000	100,000	0	
水道光熱費支出		320,000	320,000	0	
燃料費支出		30,000	30,000	0	
修繕費支出		150,000	150,000	0	
通信運搬費支出		40,000	40,000	0	
会議費支出		10,000	10,000	0	
業務委託費支出		380,000	380,000	0	
手数料支出		10,000	10,000	0	
保険料支出		30,000	30,000	0	
賃借料支出		50,000	50,000	0	
雑支出		9,900	9,900	0	
事業活動支出計(2)	58,465,200	58,465,200	0		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	434,800	434,800	0		

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0		0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
		固定資産取得支出	100,000	100,000	0
		器具及び備品取得支出	100,000	100,000	0
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0
施設整備等支出計(5)	100,000	100,000	0		
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-100,000	-100,000	0		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出	積立資産支出	334,800	334,800	0
		退職給付引当資産支出	334,800	334,800	0
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
サービス区分間繰入金支出		0	0	0	
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	334,800	334,800	0		
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-334,800	-334,800	0		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0	0	0		

2022 年度 名身連本部拠点区分(公益事業)資金収支予算書

収入総額 28,257,000 円

支出総額 28,257,000 円

(自) 2022 年 4 月 1 日 (至) 2023 年 3 月 31 日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要	
事業活動による収支	収入	福祉バス事業収入	28,257,000	29,307,000	-1,050,000	
		福祉バス事業収入	28,257,000	29,307,000	-1,050,000	
		受託事業収入	27,507,000	27,507,000	0	おおぞら号.さんさん号
		その他の事業収入	750,000	1,800,000	-1,050,000	利用料
	事業活動収入計(1)		28,257,000	29,307,000	-1,050,000	
	支出	事業費支出	28,257,000	29,307,000	-1,050,000	
		社会参加促進事業支出	28,257,000	29,307,000	-1,050,000	おおぞら号.さんさん号
事業活動支出計(2)		28,257,000	29,307,000	-1,050,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	
		設備資金借入金収入	0	0	0	
		固定資産売却収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		固定資産取得支出	0	0	0	
		車両運搬具取得支出	0	0	0	
		器具及び備品取得支出	0	0	0	
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0	
		事業区分間繰入金収入	0	0	0	
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0	
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0	
		その他の活動による収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出	積立資産支出	0	0	0	
		事業区分間繰入金支出	0	0	0	
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
		その他の活動による支出	0	0	0	
		その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0		

2022年度 名身連聴言センター拠点区分(公益事業)区分資金収支予算書

収入総額 69,792,000 円
 支出総額 69,792,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要	
収入	盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業収入	17,091,000	17,073,000	18,000		
	盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業収入	17,091,000	17,073,000	18,000		
	受託事業収入(市)	17,091,000	17,073,000	18,000		
	手話通訳者派遣事業収入	30,766,000	30,723,000	43,000		
	手話通訳者派遣事業収入	30,766,000	30,723,000	43,000		
	受託事業収入	30,766,000	30,723,000	43,000		
	要約筆記者派遣事業収入	10,241,000	10,234,000	7,000		
	要約筆記者派遣事業収入	10,241,000	10,234,000	7,000		
	受託事業収入	10,241,000	10,234,000	7,000		
	手話奉仕員養成事業収入	6,386,000	5,024,000	1,362,000		
	手話奉仕員養成事業収入	6,386,000	5,024,000	1,362,000		
	受託事業収入	4,346,000	4,064,000	282,000		
	その他事業収入	600,000	600,000	0		
	その他事業収入(オンライン手話)	1,440,000	360,000	1,080,000		
	手話通訳者養成事業収入	3,758,000	3,758,000	0		
	手話通訳者養成事業収入	3,758,000	3,758,000	0		
	受託事業収入	3,619,000	3,603,000	16,000		
	その他事業収入	139,000	155,000	-16,000		
	要約筆記者養成事業収入	1,550,000	1,549,600	400		
	要約筆記者養成事業収入	1,550,000	1,549,600	400		
受託事業収入	1,460,000	1,459,600	400			
その他事業収入	90,000	90,000	0			
	事業活動収入計(1)	69,792,000	68,361,600	1,430,400		
事業活動による収支	事業費支出	62,368,500	60,890,600	37,900		
	派遣費支出	52,675,000	52,607,000	68,000		
	派遣費支出	45,162,000	45,162,000	0		
	派遣交通費支出	6,050,000	5,982,000	68,000		
	通信運搬費支出	1,181,000	1,181,000	0		
	パソコン管理費支出	282,000	282,000	0		
	研修費支出	408,000	408,000	0		
	講師謝金支出	190,000	190,000	0		
	旅費交通費支出	190,000	190,000	0		
	雑支出	28,000	28,000	0		
	手話奉仕員養成事業支出	4,008,500	4,039,000	-30,500		
	手話通訳者養成事業支出	2,624,000	2,624,000	0		
	要約筆記者養成事業支出	1,213,000	1,212,600	400		
	オンライン手話事業支出	1,440,000	360,000	1,080,000		
	事務費支出	7,423,500	7,111,000	312,500		
	事務消耗品費支出	1,079,000	1,039,000	40,000		
	保険料支出	107,000	107,000	0		
	業務委託費支出	2,018,000	2,018,000	0	救急搬送時共通経費	
	印刷製本費支出	430,000	350,000	80,000		
	水道光熱費支出	624,500	512,000	112,500		
	通信運搬費支出	437,000	357,000	80,000		
	感染症対策費	1,320,000	1,320,000	0		
	頸肩腕健診費	348,000	348,000	0		
	雑支出	1,060,000	1,060,000	0	非常勤職員給与	
		事業活動支出計(2)	69,792,000	68,361,600	1,430,400	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0
		施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)		0	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
固定資産取得支出		0	0	0	
固定資産除却・廃棄支出		0	0	0	
ファイナンス・リース債務の返済支出		0	0	0	
施設整備等支出計(5)		0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
		その他の活動収入計(7)		0	0
	支出	積立資産支出	0	0	0
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0
その他の活動による支出		0	0	0	
その他の活動支出計(8)		0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	

2022年度 障害者就労支援センターめいしんれん拠点区分資金収支予算書

収入総額 24,280,000 円

支出総額 24,280,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
収入	障害福祉サービス等事業収入	24,275,000	24,275,000	0	
	その他の事業収入	24,275,000	24,275,000	0	
	受託事業収入	23,475,000	23,475,000	0	
	その他の事業収入	800,000	800,000	0	
	その他の収入	5,000	5,000	0	
	雑収入	5,000	5,000	0	
	事業活動収入計(1)	24,280,000	24,280,000	0	
事業活動による収支	人件費支出	22,750,000	21,851,000	899,000	
	職員給料支出	10,720,000	9,600,000	1,120,000	
	職員賞与支出	3,100,000	2,050,000	1,050,000	
	非常勤職員給与支出	6,330,000	7,932,000	-1,602,000	
	退職給付支出	570,000	420,000	150,000	
	法定福利費支出	2,030,000	1,849,000	181,000	
	事務費支出	1,360,000	2,309,000	-949,000	
	福利厚生費支出	95,000	95,000	0	
	旅費交通費支出	80,000	200,000	-120,000	
	研修研究費支出	10,000	0	10,000	
	事務消耗品費支出	40,000	509,000	-469,000	
	印刷製本費支出	40,000	120,000	-80,000	
	水道光熱費支出	240,000	250,000	-10,000	
	燃料費支出	70,000	80,000	-10,000	
	修繕費支出	50,000	150,000	-100,000	アルト点検
	通信運搬費支出	190,000	200,000	-10,000	
	業務委託費支出	230,000	230,000	0	
	手数料支出	10,000	10,000	0	
	保険料支出	100,000	200,000	-100,000	
	賃借料支出	150,000	250,000	-100,000	アルトリース料
	租税公課	0	0	0	
	保守料支出	50,000	10,000	40,000	
	諸会費支出	5,000	5,000	0	
事業活動支出計(2)	24,110,000	24,160,000	-50,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	170,000	120,000	50,000		
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
	固定資産取得支出	0	0	0	
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0		
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		

その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動による収入	0	0	0
		その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出	積立資産支出	170,000	120,000	50,000
		退職給付引当資産支出	170,000	120,000	50,000
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0
		その他の活動による支出	0	0	0
		その他の活動支出計(8)	170,000	120,000	50,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-170,000	-120,000	-50,000
		予備費支出(10)	0	0	0
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

2022年度 名身連本部拠点区分(収益事業)資金収支予算書

収入総額 19,237,000 円

支出総額 16,507,000 円

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
収入	売店事業収入	1,500,000	1,500,000	0	
	自動販売機収入	1,500,000	1,500,000	0	
	旅行事業収入	15,000,000	6,500,000	8,500,000	
	第三種旅行事業収入	15,000,000	6,500,000	8,500,000	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	1,000	5,000	-4,000	
	その他の収入	6,000	10,000	-4,000	
	雑収入	6,000	10,000	-4,000	
	事業活動収入計(1)	16,507,000	8,015,000	8,492,000	
事業活動による収支	事業費支出	13,380,000	5,268,000	8,112,000	
	消耗器具備品費支出	10,000	5,000	5,000	
	保険料支出	10,000	50,000	-40,000	
	賃借料支出	80,000	68,000	12,000	
	第三種旅行事業支出	13,270,000	5,140,000	8,130,000	
	雑支出	10,000	5,000	5,000	
	事務費支出	197,000	320,000	-123,000	
	旅費交通費支出	7,000	7,000	0	
	研修研究費支出	5,000	5,000	0	
	事務消耗品費支出	7,000	7,000	0	
	印刷製本費支出	5,000	5,000	0	
	修繕費支出	7,000	7,000	0	
	通信運搬費支出	7,000	7,000	0	
	会議費支出	7,000	7,000	0	
	業務委託費支出	15,000	7,000	8,000	
	広報費支出	10,000	10,000	0	
	手数料支出	66,000	56,000	10,000	
	賃借料支出	5,000	10,000	-5,000	
	租税公課支出	35,000	150,000	-115,000	
	保守料支出	14,000	35,000	-21,000	
雑支出	7,000	7,000	0		
事業活動支出計(2)	13,577,000	5,588,000	7,989,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,930,000	2,427,000	503,000		
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
	固定資産取得支出	200,000	200,000	0	
	器具及び備品取得支出	200,000	200,000	0	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	200,000	200,000	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-200,000	-200,000	0		

その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		事業区分間繰入金収入	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0
		サービス区分間繰入金収入	2,730,000	2,227,000	503,000
		その他の活動による収入	0	0	0
		その他の活動収入計(7)	2,730,000	2,227,000	503,000
	支出	積立資産支出	0	0	0
		事業区分間繰入金支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	2,730,000	2,227,000	503,000
		その他の活動による支出	0	0	0
		その他の活動支出計(8)	2,730,000	2,227,000	503,000
		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	0	0	0
		予備費支出(10)	0	0	0
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	2,730,000	2,227,000	503,000	